



令和3年度
当初予算
の
あらまし



令和3年2月
岡山県

目 次

I 令和3年度当初予算の概要

令和3年度当初予算	1
歳入予算の内訳	2
歳出予算の内訳（性質別）	3
歳出予算の内訳（目的別）	4
県民一人当たりの歳入・歳出予算	5

II 県財政の状況と今後見通し等

令和3年度地方財政対策と県予算	6
岡山県の今後の財政見通し	7
県債残高の推移と将来推計	9
社会保障関係費の将来推計	10

III 令和3年度当初予算のポイント（特色）

コロナ関連予算	11
豪雨災害関係予算	14
第3次晴れの国おかやま生き生きプラン（案）	15
当初予算のポイント	16
教育県岡山の復活	17
地域を支える産業の振興	18
防災・減災、国土強靱化の推進など安全・安心の確保	19

IV 令和3年度の主な事業

第3次晴れの国おかやま生き生きプラン（案）	20
デジタル化関連予算	49
イベントカレンダー	50

令和3年度当初予算

【予算編成の基本的な考え方】

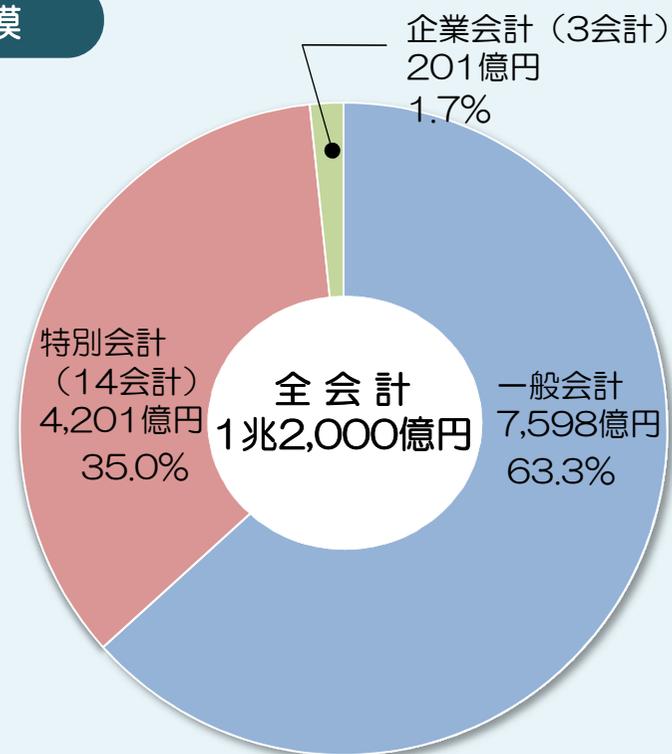
「生き生き岡山」の実現に向けて、必要な分野や事業へ予算を振り向けるとともに、新型コロナウイルス感染症を契機とする社会の大きな変化などの喫緊の課題への対応や、平成30年7月豪雨災害からの復旧・復興の実現に向けた施策に着実に取り組み、本県の持続的な発展に結びつけるための予算編成としました。

令和3年度当初予算の規模

【予算額】

(単位：百万円)

区分	令和2年度 当初予算額 A	令和3年度 当初予算額 B	増減額 B-A	増減率(%) (B-A)/A
一般会計	746,457	759,826	13,369	1.8
特別会計	453,755	420,116	△ 33,639	△ 7.4
企業会計	21,189	20,062	△ 1,127	△ 5.3
合計	1,221,401	1,200,004	△ 21,397	△ 1.8



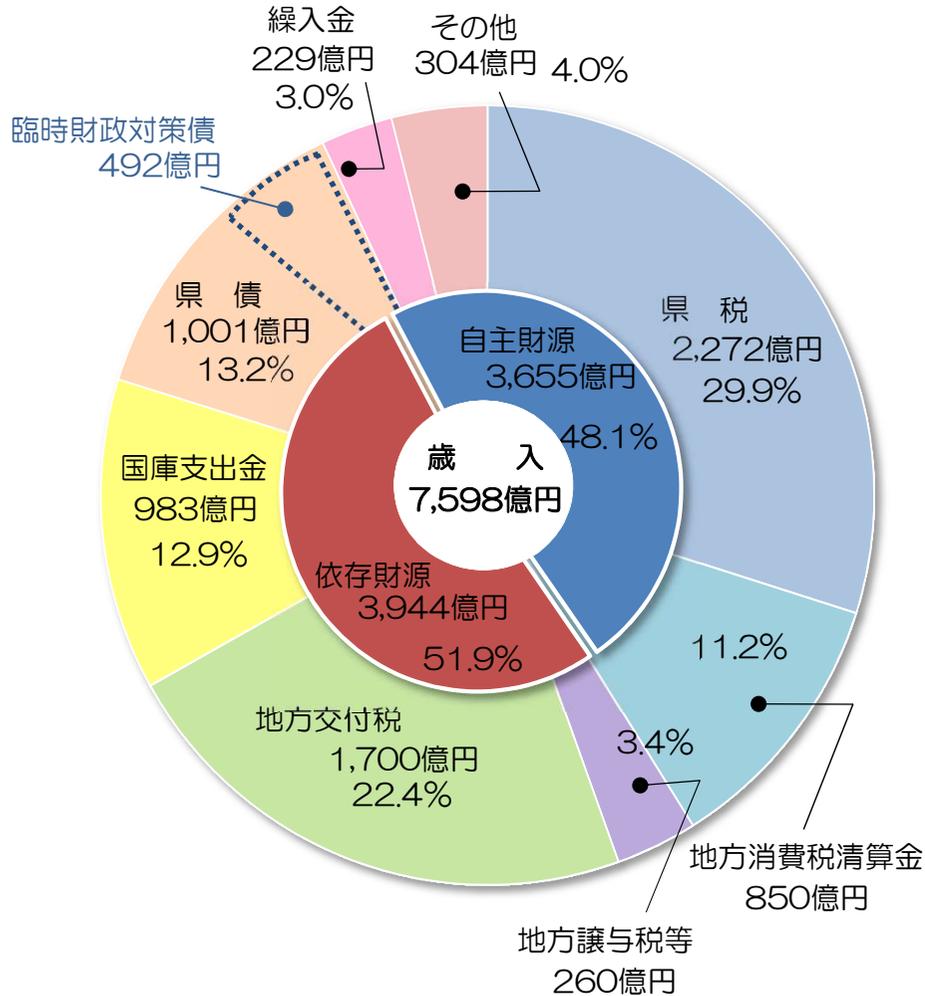
特別会計（14会計）・・・母子父子寡婦福祉資金貸付金、国民健康保険事業、岡山県営食肉地方卸売市場、造林事業等、林業改善資金貸付金、沿岸漁業改善資金貸付金、中小企業支援資金貸付金、内陸工業団地及び流通業務団地造成事業、公共用地等取得事業、後樂園、港湾整備事業、収入証紙等、用品調達、公債管理

企業会計（3会計）・・・岡山県営電気事業、岡山県営工業用水道事業、流域下水道事業

歳入予算の内訳

歳入は、令和2年度に比べ1.8%、約133億円の増となりました。これは、感染症への対応に係る経費の増加に伴い、国庫支出金が大きく増加したことなどによります。

(単位：百万円)



	令和2年度 当初予算額 A	令和3年度当初予算額		
		予算額 B	増減額 B-A	増減率 (%) (B-A)/A
県税	241,356	227,155	△ 14,201	△ 5.9
地方消費税清算金	87,165	85,007	△ 2,158	△ 2.5
地方譲与税等	36,218	25,955	△ 10,263	△ 28.3
地方交付税	163,200	170,000	6,800	4.2
国庫支出金	78,017	98,270	20,253	26.0
県債	84,863	100,146	15,283	18.0
うち臨時財政対策債	28,800	49,200	20,400	70.8
繰入金	28,924	22,882	△ 6,042	△ 20.9
その他	26,714	30,411	3,697	13.8
合計	746,457	759,826	13,369	1.8

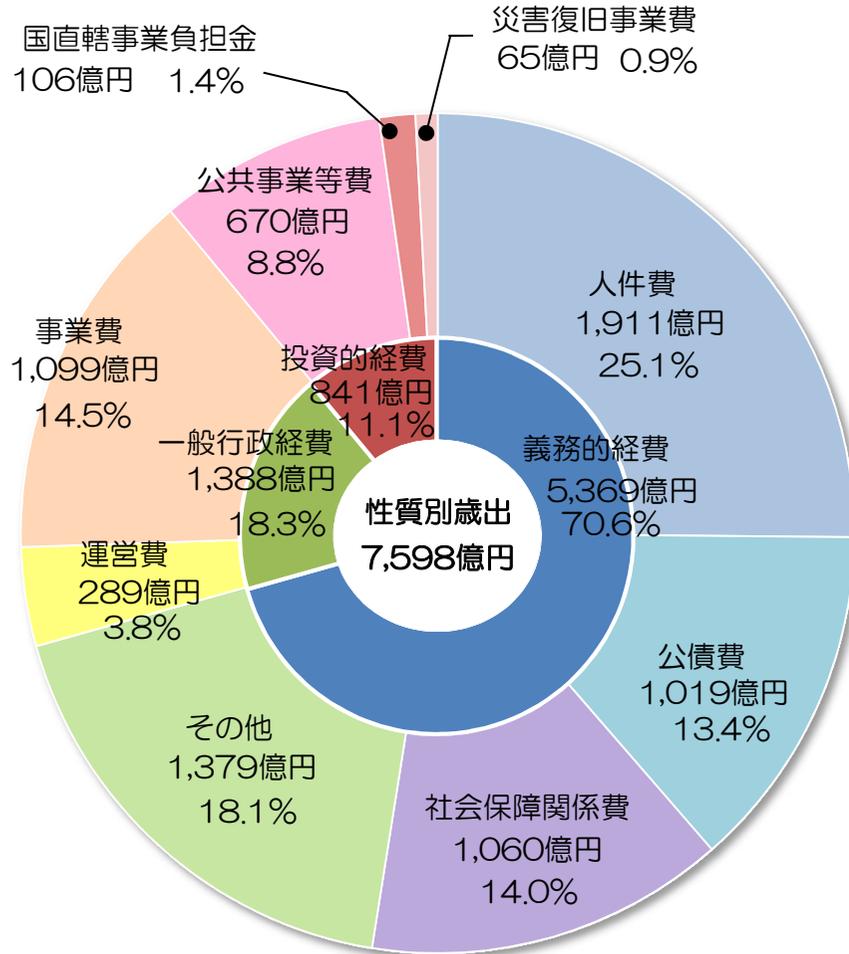
- 地方譲与税等** : 地方譲与税+地方特例交付金+交通安全対策特別交付金
- 臨時財政対策債** : 国が交付すべき地方交付税が不足した場合に、その代替として発行する地方債。返済に要する費用は後年度に地方交付税で手当てされる。
- その他** : 諸収入、使用料及び手数料、分担金及び負担金、財産収入、寄附金
- 自主財源** : 地方公共団体が自らの機能に基づき収入しうる財源。県税、繰入金、使用料・手数料など
- 依存財源** : 国により定められた額を交付されたり割り当てられたりする財源。地方交付税、国庫支出金など

※各項目は億円未満の金額を四捨五入しているため合計額と合わないことがあります。

歳出予算の内訳（性質別）

歳出は、人件費や公債費、社会保障関係費などの義務的経費が全体の70.6%を占めています。令和2年度と比べ、全体で1.8%、約133億円の増となっていますが、感染症への対策に係る事業費の増などによります。

(単位：百万円)



	令和2年度 当初予算額 A	令和3年度当初予算額		
		予算額 B	増減額 B-A	増減率(%) (B-A)/A
義務的経費	540,250	536,934	△ 3,316	△ 0.6
人件費	193,991	191,135	△ 2,856	△ 1.5
公債費	104,451	101,895	△ 2,556	△ 2.4
社会保障関係費	103,864	106,045	2,181	2.1
その他	137,944	137,859	△ 85	△ 0.1
一般行政経費	112,208	138,772	26,564	23.7
運営費	29,404	28,908	△ 496	△ 1.7
事業費	82,804	109,864	27,060	32.7
投資的経費	93,999	84,120	△ 9,879	△ 10.5
公共事業等費	74,444	67,040	△ 7,404	△ 9.9
国直轄事業負担金	12,023	10,579	△ 1,444	△ 12.0
災害復旧事業費	7,532	6,501	△ 1,031	△ 13.7
合計	746,457	759,826	13,369	1.8

人件費：職員人件費 県全体の職員定数 20,723人 [R3.4.1現在見込み]
(職員定数は派遣職員等を除く)

公債費：県債の元金・利子の返済に要する経費（取扱事務費を含む）

社会保障関係費：法律等によって県負担が義務付けられている、医療、介護、子育て、障害福祉等の経費

その他：税関係交付金など、社会保障関係費以外の県負担で支出が義務付けられるもの

運営費：行政サービスの提供に必要な基本的な経費

事業費：県が政策判断により取り組む事業に要する経費（投資的経費に分類されるもの以外）

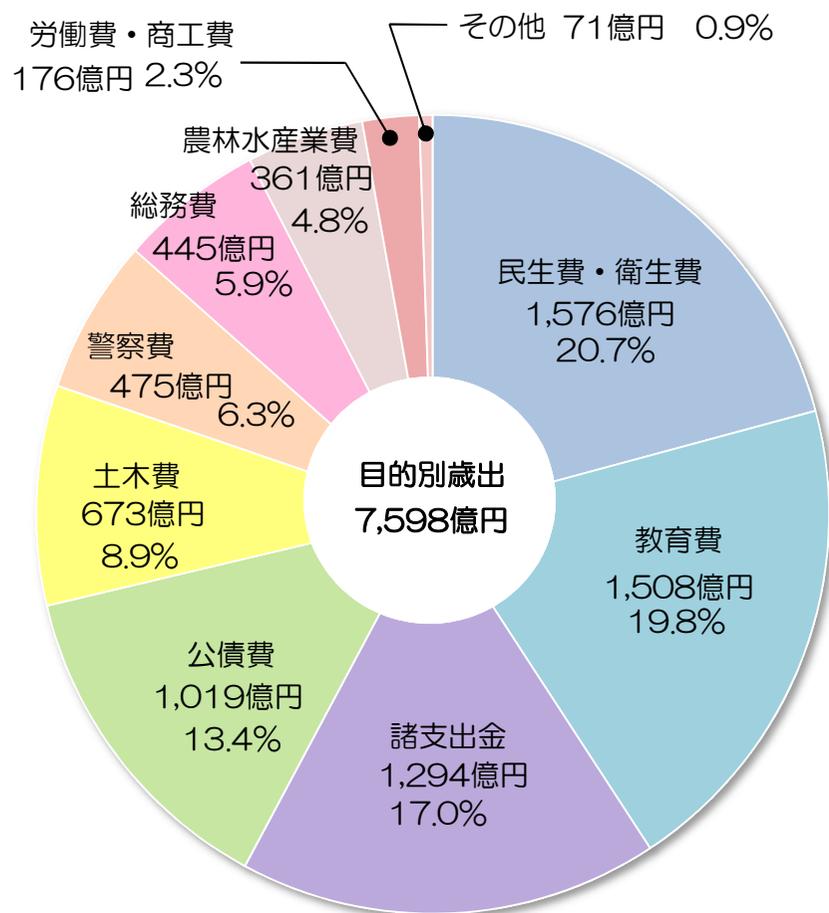
公共事業等費：公共事業費、道路・橋梁等の維持修繕経費、公共施設の建設・改良費

国直轄事業負担金：国直轄事業の負担金（県が徴収し国へ納付する受益者負担金を含む）

※投資的経費は、令和2年度2月補正予算（経済対策分）で「防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策」等の経費を計上し、令和3年度当初予算との合計は1,050億円で、前年度当初予算を上回ります。（P19参照）

歳出予算の内訳（目的別）

歳出予算を目的別に見ると、社会保障関係費を含む民生費・衛生費、教員（市町村立小・中学校（政令市除く）、県立学校）の person 費を含む教育費や、地方消費税の清算金・市町村交付金を含む諸支出金が大きな割合を占めています。



(単位：百万円)

	令和2年度 当初予算額 A	令和3年度当初予算額		
		予算額 B	増減額 B-A	増減率(%) (B-A)/A
民生費・衛生費	130,027	157,627	27,600	21.2
教育費	153,668	150,809	△ 2,859	△ 1.9
諸支出金	129,317	129,442	125	0.1
公債費	104,451	101,895	△ 2,556	△ 2.4
土木費	75,409	67,321	△ 8,088	△ 10.7
警察費	51,569	47,487	△ 4,082	△ 7.9
総務費	43,777	44,506	729	1.7
農林水産業費	39,436	36,114	△ 3,322	△ 8.4
労働費・商工費	10,617	17,565	6,948	65.4
その他	8,186	7,060	△ 1,126	△ 13.8
合計	746,457	759,826	13,369	1.8

■ その他：議会費、災害復旧費、予備費

県民一人当たりの歳入・歳出予算

令和3年度の一般会計予算総額を岡山県の人口（約190万人）で割ると、一人当たり約40万円の予算が使われることになります。



令和3年度地方財政対策と県予算

令和3年度地方財政対策（通常収支分）

地方一般財源総額	63.1兆円 (前年度63.4兆円)
・ 地方税＋地方譲与税	39.9兆円 (43.5兆円)
・ 地方特例交付金等	0.4兆円 (0.2兆円)
・ 地方交付税	17.4兆円 (16.6兆円)
・ 臨時財政対策債	5.5兆円 (3.1兆円)

- 令和3年度地方財政対策では、地方一般財源総額について、地方税等が減収となる中、63.1兆円を確保
- 地方交付税総額について、前年度を上回る17.4兆円を確保
- 地域社会のデジタル化を集中的に推進するため、新たに「地域デジタル社会推進費」を0.2兆円計上

県の令和3年度当初予算（一般会計）の状況

区 分	予 算 額
歳 入 予 算 額	7,598億円 (前年度7,465億円)
うち財政調整基金の取崩し	89億円 (82億円)
歳 出 予 算 額	7,598億円 (7,465億円)

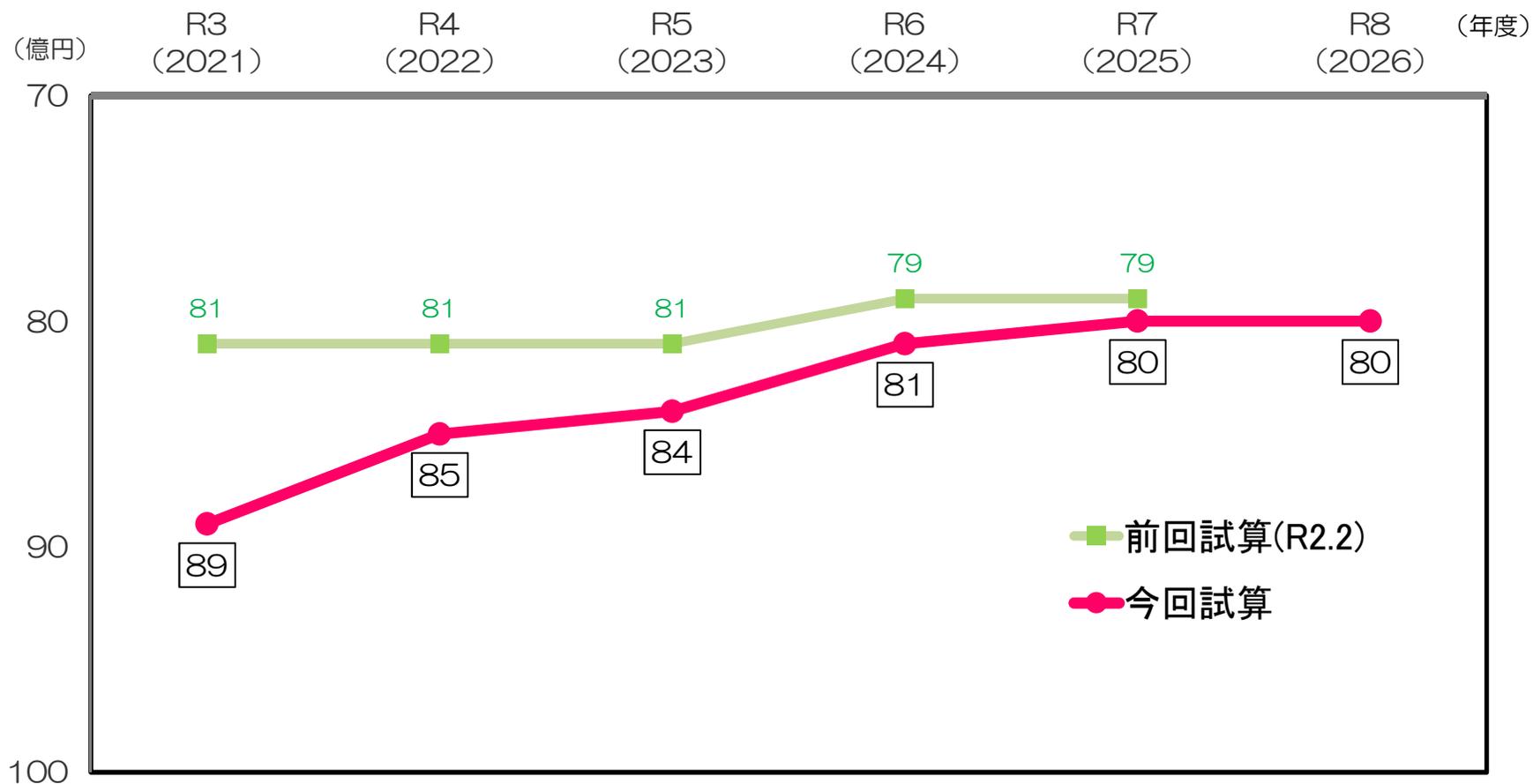
- 令和3年度当初予算額（一般会計）は、7,598億円となっており、そのうち財政調整基金の取崩しは89億円



岡山県の今後の財政見通し

新型コロナウイルス感染症の影響による税収減が見込まれ、財政調整基金の取崩しは、前回試算（R2.2）に比べて増加し、今後も80億円程度の取崩しが続く見込みです。

財政調整基金の取崩しの見通し



主な前提条件等

歳入

- 県税は、令和3年度当初予算をベースに、「中長期の経済財政に関する試算（R3.1.21 内閣府）」の名目経済成長率（ベースラインケース）の2分の1の成長率で試算
<R3:2.2%、R4:1.1%、R5:1.0%、R6:0.9%、R7:0.8%>

※国の試算は、「成長実現ケース」と、それよりも緩やかな成長を見込む「ベースラインケース」の2つのシナリオがあるが、より慎重な財政運営を図る観点から、「ベースラインケース」を活用
ただし、景気の影響を受けにくい税目については、過去の実績等から個別に試算

歳出

- 県庁舎耐震化整備事業などの特殊事情を除いた一般行政経費及び投資的経費は、令和3年度当初予算の水準を維持することとして試算
- 公債費は、新規借入利率1.1%で試算
- 社会保障関係費は、原則として過去の実績をもとに推計
- 「公共施設マネジメント方針」に基づく個別施設計画を策定した公共建築物に係る改修費等は令和3年度当初予算の水準を維持することとして試算

留意事項

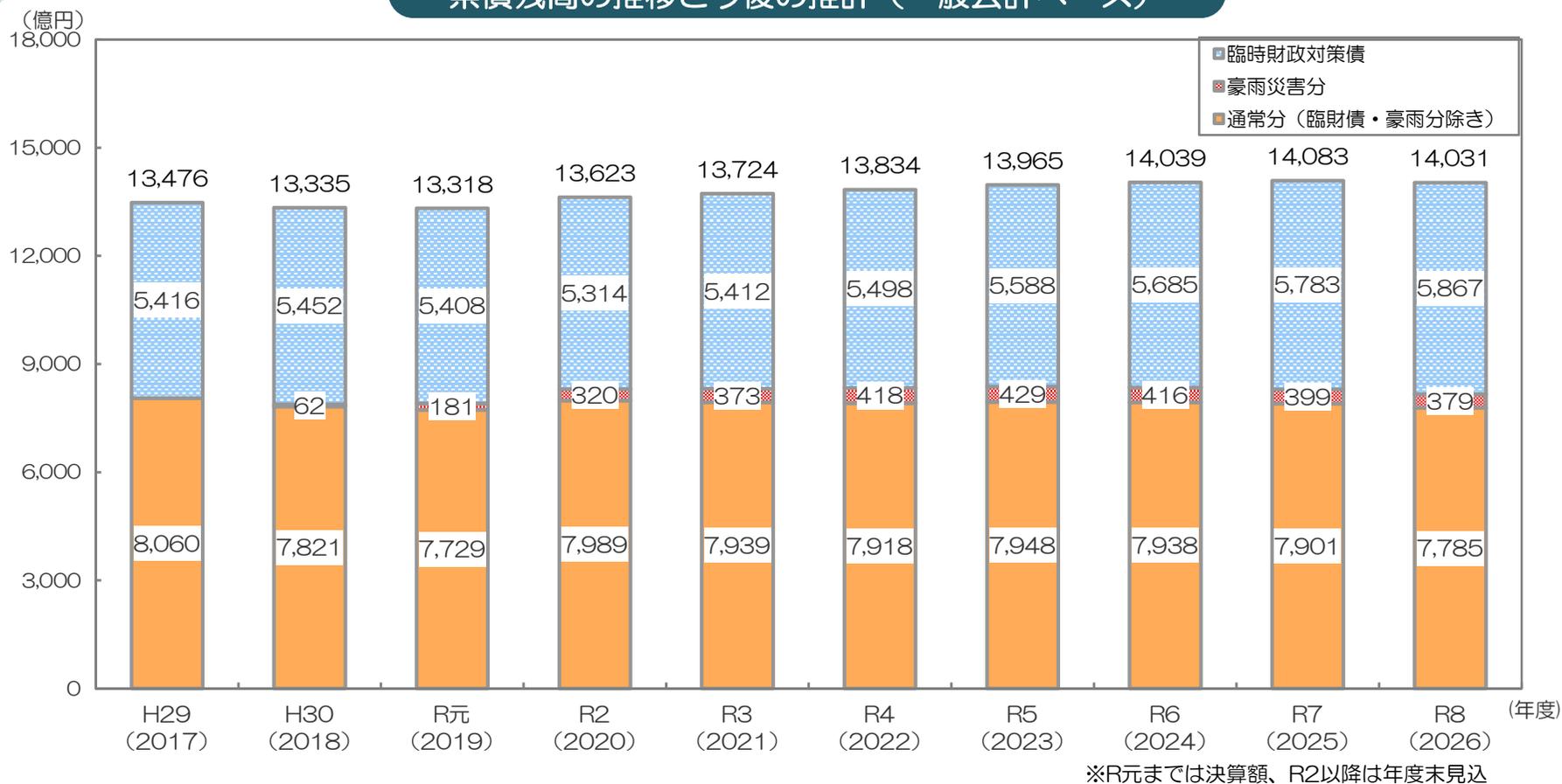
- 新型コロナウイルス感染症対策に係る事業費については、国庫補助金等の特定財源を活用して実施することとして試算

県債残高の推移と将来推計

税収減に伴う臨時財政対策債(※)等の県債発行が見込まれ、県債残高は緩やかに増加していく見込みです。

※ 地方交付税の代替として発行するため、返済に要する費用は元金、利子ともに後年度に地方交付税で手当てされますが、本来、地方交付税率の引き上げ等により国が責任を持って対応すべきものであることから、その縮減・廃止を全国知事会等を通じて国に申し入れています。

県債残高の推移と今後の推計（一般会計ベース）

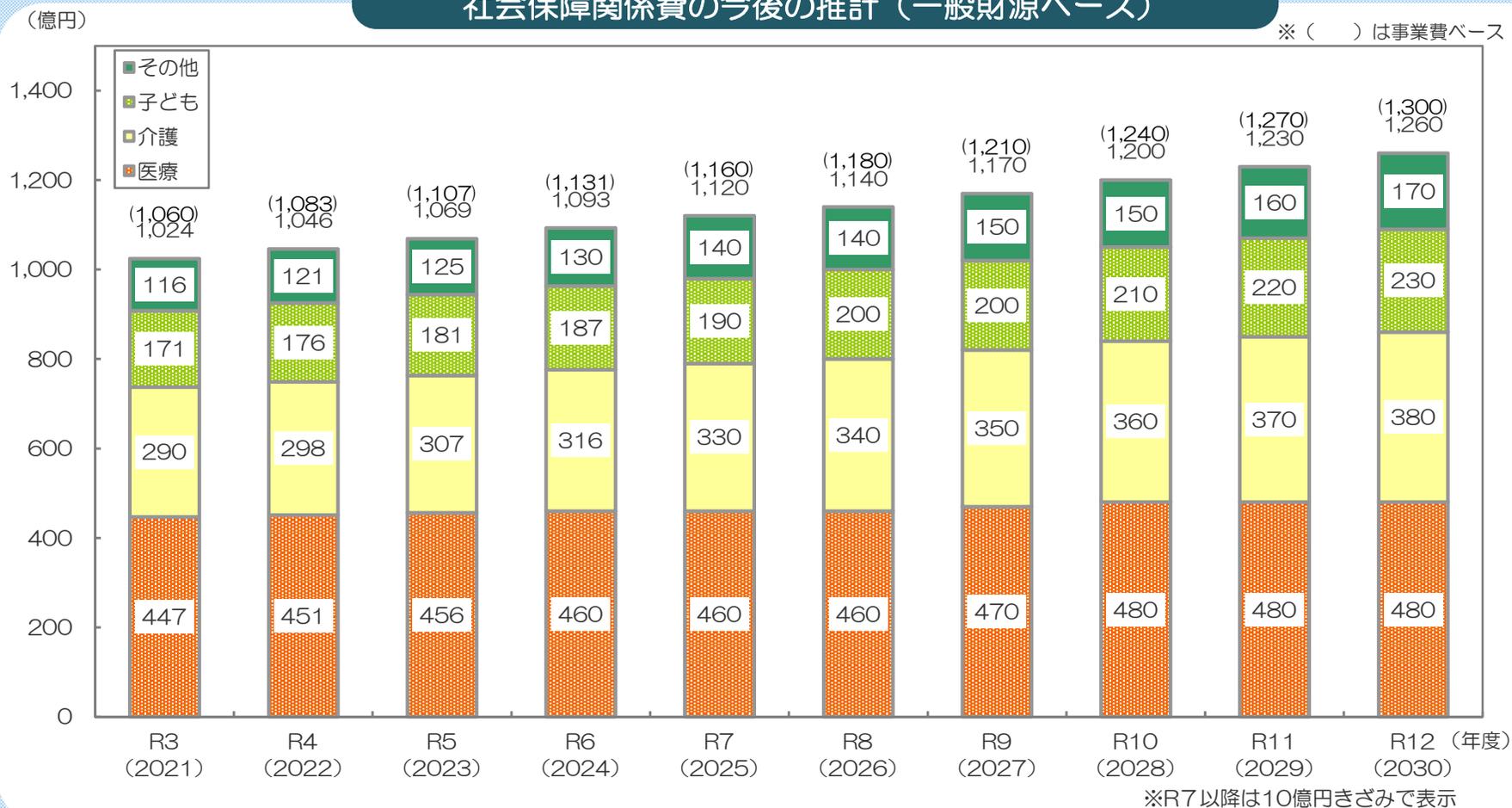


社会保障関係費の将来推計

■ 社会保障関係費は高齢化の進展等により、今後も年20~30億円程度増加する見通しです。

社会保障関係費の今後の推計（一般財源ベース）

※（ ）は事業費ベース



医療：後期高齢者医療費、国民健康保険費、難病医療費、後期高齢者医療財政安定化基金積立金、母子医療対策費、結核健康診断・医療費
 介護：介護給付費負担金、介護保険財政安定化基金積立金
 子ども：児童手当費、子ども・子育て支援新制度給付費、児童保護費、児童扶養手当費、特別支援学校就学奨励費
 その他：自立支援給付費、精神障害者自立支援給付費、生活保護費、精神保健措置費、特別障害者手当等給付費、生活困窮者自立支援費

コロナ関連予算

「感染拡大防止策と医療提供体制の整備」と「地域経済の維持と事業の継続のための支援」の2つの柱により、総額1,395億円で、新型コロナウイルス感染症を契機とする社会の大きな変化などへの対応に向けた取組を進めます。



次ページ以降で、令和3年度に実施する主な事業を紹介します。

感染拡大防止策と医療提供体制の整備

「感染拡大防止策と医療提供体制の整備」として、重点医療機関における空床確保をはじめ、医療機器等の整備、ワクチン接種体制の確保、クラスター対策の支援などを行います。

R3年度当初予算

重点医療機関における空床確保の支援

- 事業内容
新型コロナウイルス感染症患者専用の病院や病棟を設定する重点医療機関に対し、空床確保料相当額を補助します。

■ 事業費総額 144億7,955万円



医療機器等の整備支援

- 事業内容
治療に必要な人工呼吸器等の整備や、PCR装置等の整備に必要な費用を医療機関等に補助します。

■ 事業費総額 12億2,219万円



R2年度2月補正予算

ワクチン接種体制の確保

- 事業内容
多くの方が速やかに新型コロナウイルスワクチンの接種を受けられるよう、円滑な接種に向けた体制を整備します。
「ワクチン対策室」を設置し、市町村や関係団体等との調整や専門的相談対応などを行います。

■ 事業費総額 2億3,000万円

クラスター対策の支援

- 事業内容
事業所等の感染予防やクラスター発生時の専門的な助言や医療提供などを行う「岡山県クラスター対策班（OCIT）」に職員を派遣した医療機関等を支援します。

■ 事業費総額 1億円

地域経済の維持と事業の継続のための支援

「地域経済の維持と事業の継続のための支援」として、県内企業のデジタル化推進や事業継続支援、サプライチェーン再構築の支援、その他様々な分野における事業者支援を行います。

R3年度当初予算

県内企業のデジタル化推進

- 事業内容
経営者等のデジタル化の理解促進、キーパーソンの育成、企業のデジタル技術等の導入支援を行います。

■ 事業費総額 1億546万円

県内企業の事業継続支援

- 事業内容
県中小企業支援センターの体制を強化するとともに、オンライン商談会の開催やBCPの策定支援等を行います。

■ 事業費総額 6,521万円

R2年度2月補正予算

サプライチェーン再構築の支援

- 事業内容
海外に発注していた部品の自社製造への切り替えや新たな受注に県内企業が対応するための設備導入を支援します。

■ 事業費総額 10億円

地域公共交通事業者の支援

- 事業内容
厳しい経営環境の改善を図り、事業を継続する県内地域公共交通事業者を支援します。

■ 事業費総額 8億853万円



豪雨災害関係予算

豪雨災害からの一日も早い復旧・復興を実現するため、「被災者の生活とくらしの再建」、「公共施設等の復旧」、「地域経済の再生」の3つの柱を中心とした各種施策に着実に取り組んでまいります。

**豪雨災害
関係予算**

総額 約 **1,561** 億円

(内訳) 平成30年度予算	949億円
令和元年度予算	320億円
令和2年度予算	204億円
令和3年度当初予算	88億円

被災者の生活とくらしの再建

住まい確保のサポート

事業期間 平成30年度～令和4年度



■ 事業内容

岡山県くらし復興サポートセンターにおいて相談員の研修等を行うとともに、住宅再建先が未定の方の恒久的な住まい確保のサポートを行います。

■ R3予算額 4,786万円

■ 事業の進捗状況
仮設住宅入居者数

3,818人 (R2.3末現在)	1,368人 (R2.12末現在)
---------------------	----------------------

地域経済の再生

被災中小企業者への専門相談対応

事業期間 平成30年度～令和3年度



■ 事業内容

被災中小企業者に対し、経営相談への対応などの専門的な支援を行います。

■ R3予算額 337万円

■ 事業の進捗状況
特別経営相談員相談件数

1,242件 (R2.3末現在)	1,832件 (R2.12末現在)
---------------------	----------------------

公共施設等の復旧

甚大な被害が生じた河川の改良復旧

事業期間 平成30年度～令和5年度

■ 事業箇所 ・高梁川水系末政川、旭川水系砂川他2河川
・高梁川水系高梁川

■ 事業内容 堤防整備(嵩上げ・強化)、橋梁架替等

■ R3予算額 59億8,070万円

■ 事業の進捗状況

河川激甚災害対策特別緊急事業及び河川災害復旧等関連緊急事業

用地取得率

35% (R2.3末現在)	86% (R3.1末現在)
------------------	------------------

工事進捗率

23% (R2.3末現在)	33% (R3.1末現在)
------------------	------------------



※写真はイメージであり、令和3年度の施工箇所とは異なる場合があります。

第3次晴れの国おかやま生き生きプラン（案）

第3次晴れの国おかやま生き生きプランは、県政において最上位に位置付けられる総合的な計画であり、県政推進の羅針盤として、将来の目指すべき岡山の姿を描く長期構想と、その実現に向けて、令和6（2024）年度までに重点的に取り組む行動計画という2つの性格を併せ持つものです。

県政の基本目標

すべての県民が明るい笑顔で暮らす「生き生き岡山」の実現

3つの重点戦略と17の戦略プログラム

I 教育県岡山の復活

95億円

(R2：96億円)

【戦略プログラム名】

- ① 学ぶ力育成
- ② 徳育・体育推進
- ③ グローバル人材育成

II 地域を支える産業の振興

549億円

(R2：518億円)

【戦略プログラム名】

- ① 企業誘致・投資促進
- ② 企業の「稼ぐ力」強化
- ③ 観光振興
- ④ 儲かる農林水産業加速化
- ⑤ 働く人応援

III 安心して豊かさが実感できる地域の創造

805億円

(R2：925億円)

【戦略プログラム名】

- ① 保健・医療・福祉充実
- ② 結婚・妊娠・出産応援
- ③ 子育て支援充実
- ④ 防災対策強化
- ⑤ 暮らしの安全推進
- ⑥ 持続可能な中山間地域等形成
- ⑦ 快適な環境保全
- ⑧ 生きがい・元気づくり支援
- ⑨ 情報発信力強化

令和3年度
当初予算

3つの重点戦略

合計 1,449億円

(R2：1,539億円)

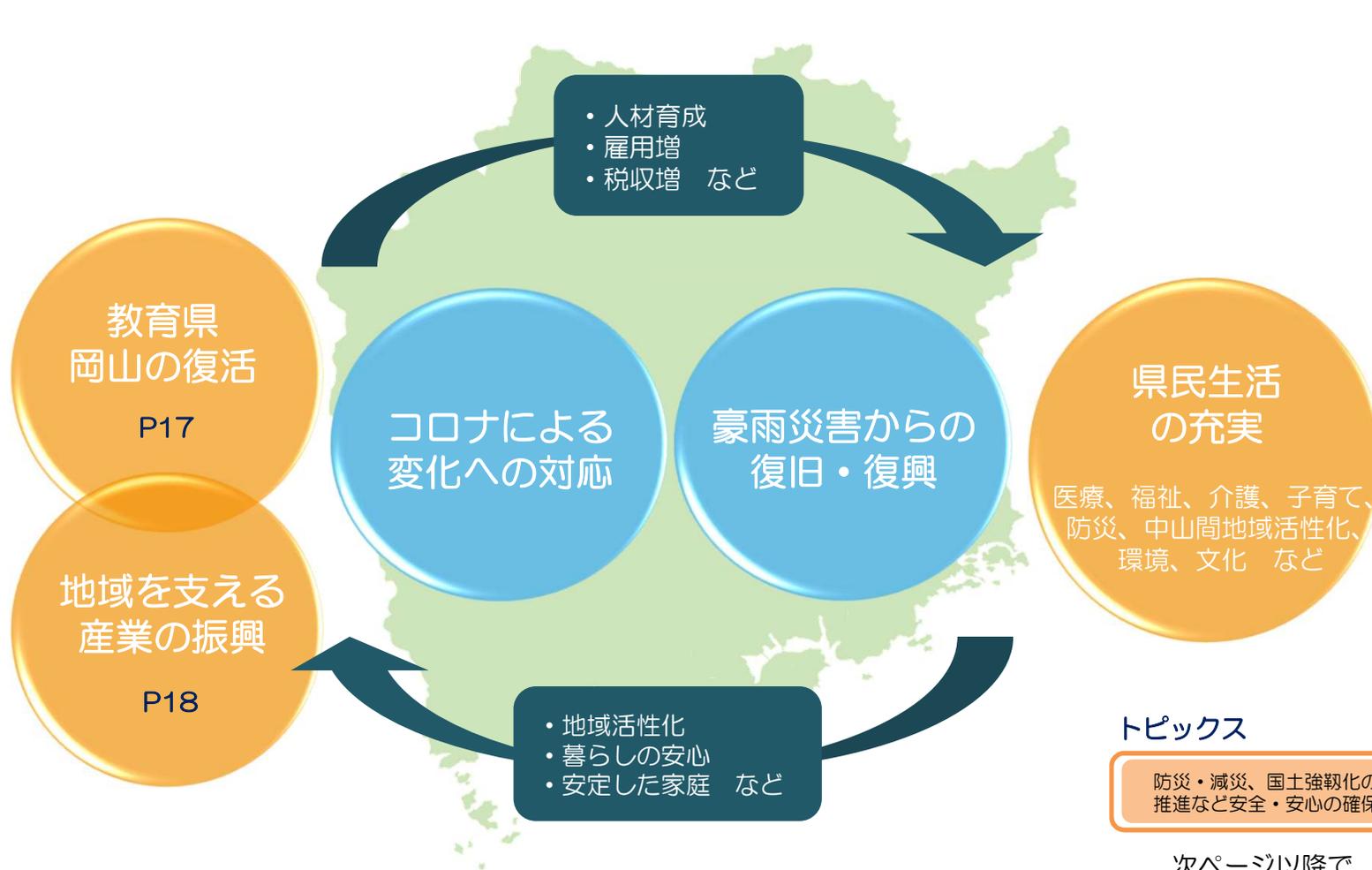
※社会保障関係費は含んでいません。

※3つの重点戦略に分類しがたいものは除いています。



当初予算のポイント

「新型コロナウイルス感染症による社会変化への対応」と「豪雨災害からの復旧・復興」に加え、岡山の未来を担う子どもたちの「教育の再生」と、豊かな県民生活を支える雇用や税収の基盤となる「産業の振興」に引き続き重点的に予算配分し、県民生活の充実につながる好循環を加速させるための施策を盛り込みました。



コロナによる変化への対応と
豪雨災害からの復旧・復興に
着実に取り組むとともに、
好循環の流れをさらに加速！

トピックス

防災・減災、国土強靱化の
推進など安全・安心の確保

令和2年度補正予算と
組み合わせて実施 **P19**

次ページ以降で、主な事業を紹介します。

教育県岡山の復活

教育の再生に向けた成果が出始めたところであり、Society5.0の到来などによる社会変化等を踏まえながら、引き続き、下記のような重点事業等に取り組むことにより、教育県岡山の復活を目指します。

令和3年度予算の概要

学ぶ力育成プログラム

- キャリア教育の推進、子どもたちの学力が伸びる仕組みづくり、教師の授業力の向上、就学前教育の質の向上、高等学校における学力の向上など

➡ 85億円 (R2: 89億円)

徳育・体育推進プログラム

- 不登校等を生まない学校づくりの推進、道徳教育を中心とした規範意識の確立、暴力行為等への対策の推進、青少年の健全育成・非行防止対策の推進、子どもたちの体力の向上など

➡ 7.4億円 (R2: 4.3億円)

グローバル人材育成プログラム

- 国際的に活躍できる人材の育成、Society5.0に向けた人材の育成、時代の変化に対応した魅力ある学校づくりなど

➡ 2.1億円 (R2: 2.5億円)

令和3年度の主な重点事業

■ 私立学校の安定的な経営のための私学助成拡充【拡】

- 教育環境の維持向上などを図るため、経常費補助金等の私学助成を拡充します。

■ GIGAスクール構想の推進【拡】

- 児童生徒1人1台端末を効果的に活用するため、支援体制の強化や活用方法の研究を実施します。

■ 教師業務アシスタント配置事業【拡】

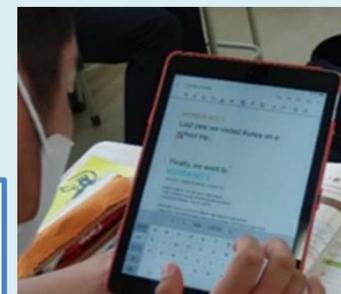
- 教員の事務作業を支援するアシスタントを配置し、教員が児童生徒と向き合う時間を確保します。

<生き活き指標>

「授業の内容はよく分かる」と回答した児童生徒の割合

小6: 82.9% (H30) → 85.0% (R6目標)

中3: 73.9% (H30) → 76.0% (R6目標)



■ 体育授業スペシャルサポーター派遣事業【新】

- 小学校の体育授業において、教員とともに指導に入る外部人材を派遣します。

<生き活き指標>

「運動やスポーツをすることが好き」と回答した児童生徒の割合

小5男: 70.7% (R元) → 75.0% (R6目標)

小5女: 54.1% (R元) → 60.0% (R6目標)



■ 留学促進バーチャルフェア

- 留学経験者・関係機関によるセミナーや海外大学との相談会等をオンラインで実施します。



地域を支える産業の振興

戦略的企業誘致の推進や中小企業等の持続的な成長・発展支援、滞在型観光等に向けた観光振興の取組を中心とした、下記のような重点事業等に取り組むことにより、さらなる産業の振興を図ります。

令和3年度予算の概要

企業誘致・投資促進プログラム

- ・戦略的誘致施策の推進、企業ニーズに応じた産業用地の確保、県内への国内拠点設置の促進、水島港の機能強化など

➡ 249億円 (R2: 260億円)

企業の「稼ぐ力」強化プログラム

- ・企業の持続的な成長・発展支援、Society5.0の時代に対応するイノベーションの推進、地域特性を生かしたマーケティング戦略の展開など

➡ 124億円 (R2: 47億円)

観光振興プログラム

- ・滞在型観光の推進、多様な主体と連携した魅力発信、国・地域の特性を踏まえたインバウンド戦略の展開と航空ネットワークの拡充など

➡ 11億円 (R2: 12億円)

儲かる農林水産業加速化プログラム

- ・マーケティングの強化とブランディングの推進、海外でのブランド確立による輸出拡大、桃・ぶどうの供給力の強化など

➡ 161億円 (R2: 188億円)

働く人応援プログラム

- ・若者の県内定着を進める就職支援、県内企業の発展を担う人材の還流・定着の支援、意欲や能力に応じて活躍できる働き方の推進など

➡ 3.7億円 (R2: 11億円)

令和3年度主な重点事業

産業団地開発支援事業[新]

- ・市町村が行う産業団地開発事業の経費に対して、無利子貸付を行います。



産学連携スタート補助金[新]

- ・初めて大学との共同研究を行う中小企業に対し、共同研究に必要な経費の一部を補助します。

5G活用チャレンジ！IoT研究開発等支援事業[新]

- ・5G利用環境の整備や5Gを活用したIoT等の研究開発支援などを行います。

デスティネーションキャンペーンを契機とした持続可能な観光地づくり[拡]

- ・観光素材開発や二次交通の整備、デジタルマーケティングを活用したプロモーション展開などを行います。



<生き生き指標> 観光消費額
1,737億円 (H27~R元平均) → 1,750億円 (R6目標)

県産農産物オムニチャンネル戦略推進事業[拡]

- ・国内外に通じる岡山ブランドの価値向上のため、対面とオンラインの両面からマーケティング活動を展開します。



「オール岡山女性活躍推進プラットフォーム」の設置と活用[新]

- ・産学官の実務担当者を中心に、女性活躍に向けた事業ニーズの把握や反映、事業成果等の県下全域、業界全体への横展開を行います。



防災・減災、国土強靱化の推進など安全・安心の確保

「国民の命と暮らしを守る安心と希望のための総合経済対策」（令和2年12月8日閣議決定）に呼应した施策について、機を逃さず予算措置を講じます。



防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策

激甚化する風水害や巨大地震等から命や財産を守るため、流域治水やインフラ施設の老朽化対策等を推進します。

道路

- 道路施設の老朽化対策
- 道路法面の落石や崩壊対策

<道路施設>
橋梁、トンネル、舗装等



砂防

- 土砂災害防止施設の整備

<土砂災害防止施設>
砂防、地すべり、急傾斜対策施設



※写真はイメージであり、実際の施工内容とは異なる場合があります。

河川

- 河道掘削や堤防整備、橋梁架替え等
- 河川管理施設（排水機場等）の老朽化対策



農業生産基盤整備事業費

担い手への農地集積・集約化を加速化し、生産性の向上を図るため、農地の大区画化や排水対策等のための整備を推進します。

<農業生産基盤整備の実施例>



第3次晴れの国おかやま生き生きプラン（案）

戦略プログラム

重点戦略Ⅰ 教育県岡山の復活

学ぶ力育成プログラム	21
徳育・体育推進プログラム	23
グローバル人材育成プログラム	24

重点戦略Ⅱ 地域を支える産業の振興

企業誘致・投資促進プログラム	25
企業の「稼ぐ力」強化プログラム	26
観光振興プログラム	29
儲かる農林水産業加速化プログラム	31
働く人応援プログラム	32

重点戦略Ⅲ 安心して豊かさが実感できる地域の創造

保健・医療・福祉充実プログラム	34
結婚・妊娠・出産応援プログラム	36
子育て支援充実プログラム	37
防災対策強化プログラム	38
暮らしの安全推進プログラム	42
持続可能な中山間地域等形成プログラム	43
快適な環境保全プログラム	45
生きがい・元気づくり支援プログラム	47
情報発信力強化プログラム	48
デジタル化関連予算	49

I 教育県岡山の復活 ①学ぶ力育成プログラム

キャリア教育の充実を推進するとともに、学校経営の支援、一人ひとりの学習状況の的確な把握、授業改善の一層の推進、補充学習指導の充実、家庭学習指導の徹底等により、子どもたちの学ぶ力を育み、学力の確実な定着を図ります。

私立学校の安定的な経営のための私学助成拡充

[68億9,352万円]

経常費補助金を増額するなど、私立学校の安定的経営の推進に資するため、私学助成を拡充します。

- 標準的運営費の算定に係る補助対象経費の拡充 **[拡]**
人件費の積算において、介護掛金、子ども・子育て拠出金等の学校法人負担分を全額算定
- 私立学校耐震化促進事業補助制度の継続
私立学校施設の耐震化工事に対する助成の上限額を1,000万円から1,500万円に引き上げ
- 私立高校生留学支援事業の継続
グローバル人材育成のため、私立高校生の留学費用を助成
- ICT環境整備への助成 **[新]**
私立学校が行うICT環境整備の取組に対し、補助対象経費の1/2を助成

私立学校に通う生徒の保護者負担の軽減

[2億4,710万円]

拡充

低所得世帯に対する教育費負担を軽減するなど、意欲ある生徒が安心して勉学に打ち込める環境を作ります。

- 奨学のための給付金の給付額の拡充
非課税世帯の第一子の支給額を増額
年額10万3,500円→12万9,600円

私立高等学校納付金減免補助金

[2億4,869万円]

経済的理由により修学に支障をきたす生徒に対して、納付金（授業料や施設整備費など）の減免を行う私立高等学校を支援します。

地域と連携した人材育成の推進

[707万円]

産業や地域の活性化を担う人材を育成、確保するため、小学校から高校まで一貫して、地域と連携して課題解決に挑む取組等を行います。

- ・おかやま創生 小中学校パワーアップ事業
- ・高校生探究フォーラム



I 教育県岡山の復活 ①学ぶ力育成プログラム

GIGAスクール構想の推進

[1億7,706万円]

国のGIGAスクール構想に基づき、順次導入される児童生徒1人1台端末を教員が効果的に活用し、授業等をスムーズに行うことができるよう、支援体制の強化や教員のスキル向上を図るとともに、授業や特別活動等における1人1台端末の効果的な活用について研究し、その成果を広く県内に普及します。

■ ICT支援員配置事業【拡】

授業でのICT活用や、機器等の管理運用などへの対応のため、県立学校全校への巡回支援やコールセンターを設置します。

■ 1人1台端末活用推進事業【新】

1人1台端末を先行導入している高校において、授業や特別活動等における1人1台端末の効果的な活用を研究し、県内各校へ好事例を普及します。

■ ICT活用支援事業【新】

ICTを活用した授業づくり等を研究し、効果的な活用事例を発信します。



学ぶ力の育成

[1億5,849万円]

拡 充

児童生徒と向き合う時間の確保を図り、教員が教育活動に専念できるようにするため、事務作業を支援する教師業務アシスタントを引き続き配置します。

■ 教師業務アシスタントの配置事業

教員の事務作業を支援するアシスタントを配置し、教員が児童生徒と向き合う時間を確保します。

(配置拡充)

162校→ 162校 (市町村立中学校)

0校→ 4校 (県立中・中等)

確かな学力の向上

[1億1,183万円]

校長の学校経営アクションプランに基づく取組の支援や、学習内容の定着、授業改善に向けた取組を推進するとともに、教員の多忙化を解消し児童生徒と向き合う時間の確保を促進します。

- ・岡山県学力・学習状況調査
- ・学力定着状況確認テスト
- ・教科指導支援事業
- ・学校経営力向上支援事業
- ・部活動指導員配置事業



授業改善の推進・学習習慣の定着

[5,693万円]

児童生徒の学習意欲の向上につながる指導法の研究等により授業改善を推進するとともに、放課後の補充学習の実施などにより、学習習慣の定着を促進します。

- ・授業改革推進リーダー・推進員
- ・外部機関と連携した指導力向上事業
- ・放課後学習サポート事業
- ・家庭学習指導推進プロジェクト

I 教育県岡山の復活 ②徳育・体育推進プログラム

新たな長期欠席・不登校や、問題行動を生まない学校づくりを進めるとともに、道徳教育の充実等を通じて、規範意識や自尊感情、思いやりの心、生まれ育った郷土への愛着や誇りを持った子どもたちを育成します。また、子どもたちが生涯にわたってたくましく生きるために必要な体力向上や健康づくりを推進します。

子どもたちの体力向上

[262万円]

新規

運動やスポーツをすることが好きな子どもを増やすことで、運動習慣の定着や体力向上を図ります。

- 体育授業スペシャルサポーター派遣事業
小学校教員が苦手意識を持ちやすい器械運動などの領域の体育授業において、教員とともに指導に入る外部人材（スペシャルサポーター）を重点的に派遣します。



小学校体育等充実プログラム

[350万円]

学校での体育の充実を図り、子どもたちの体力向上への意欲を高めるとともに、一人ひとりの実態に応じた体力・運動能力の向上を図ります。

- ・ 体育授業力アップモデル校事業
- ・ 体力アップ・マイベストチャレンジ！
- ・ いきいき岡山っ子☆運動習慣カード

子どもたちが落ち着いて学習できる環境の整備

[3億7,654万円]

生徒指導上の課題に対する組織的対応を普及・徹底するとともに、スクールカウンセラー等を活用し、学級不応等への予防と解消を図るほか、アプリを利用した相談・報告システムを活用し、子どもたちが落ち着いて学習できる環境を整備します。

- ・ 生徒指導専任リーダー配置事業
- ・ スクールカウンセラー配置事業
- ・ スクールソーシャルワーカーを活用した行動連携推進事業
- ・ 就学前からのスクールソーシャルワーカー活用実践研究事業
- ・ 学級崩壊等早期対応事業
- ・ アプリを利用した匿名によるいじめ等の相談・報告システム活用事業

長期欠席・不登校対策

[1億938万円]

長期欠席・不登校に係る一連の対策を組織化するとともに、取組を全県で普及・徹底します。また、公認心理師等の専門家を派遣し、学校の対応力を向上させ、長期欠席・不登校の解消を図ります。

- ・ 小学校における長期欠席・不登校対策システム化推進事業
- ・ 思春期サポート事業
- ・ 長期欠席・不登校対策スタンダード普及徹底事業

I 教育県岡山の復活 ③グローバル人材育成プログラム

英語力の向上、高校生や大学生等の海外留学の促進、日本文化を学ぶ機会の充実等により、国際的に活躍できる人材を育成します。また、Society5.0の到来も見据え、情報処理や地域課題解決の基盤となる能力を身に付ける教育の充実を図るなど、新しい時代の要請に応えられる人材の育成を進めます。

グローバルチャレンジ応援事業

[937万円]

留学促進フェアや産学官が連携した奨学金により、県内学生等の海外留学を促進し、グローバル人材の育成を図ります。

- 留学促進バーチャルフェア
留学経験者・関係機関によるセミナーや海外大学との相談会等をオンラインで実施
- 未来ハトビタテ！留学応援事業
産学官が連携し、県内企業等からの協賛金をもとに県内学生等に対する留学のための奨学金制度を実施

グローバル人材の育成

[3,373万円]

グローバルに活躍できる人材を育成するため、海外留学の促進や大学等との連携による高度な学びを提供する仕組みの構築、義務教育段階の英語教育におけるICT教材の効果的な活用など、グローバル教育の実践に向けた教育体制を整備します。

- ・ 岡山の高校生留学支援事業
- ・ 岡山版ワールド・ワイド・ラーニングコンソーシアム（WWL）構築支援事業
- ・ 英語力向上ICT教材活用事業
- ・ 岡山型スーパーグローバルハイスクール

おかやま創生を担う人材の育成

[1,572万円]

本県の産業や地域の活性化を担う人材を育成・確保するため、県立高校の魅力化に向けた取組を行います。

- ・ 高等学校魅力化推進事業



Ⅱ 地域を支える産業の振興 ①企業誘致・投資促進プログラム

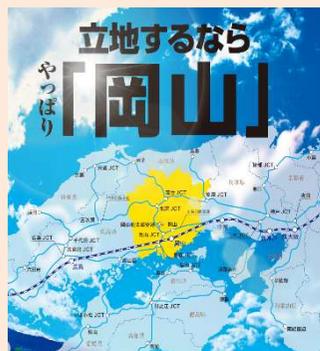
企業ニーズに応じたきめ細かい支援や立地環境の整備により、県内の生産・雇用への誘発効果が期待できる企業を幅広く誘致するとともに、水島コンビナートをはじめ本県経済を牽引する企業の投資を一層促進します。

戦略的企業誘致推進事業

[1億2,429万円]

県内への新規企業立地や投資促進を図るため、既存の誘致補助金を継続しつつ、市町村が行う産業団地開発事業に対する支援を拡充し、団地開発を促進します。

- 企業誘致優遇制度の維持等
既存の優遇制度を維持するとともに、一部、制度の要件緩和を行います。
- 晴れの国おかやま立地環境PR事業
東京、大阪でのセミナーを隔年で開催するとともに、デジタルマーケティングを活用して、全国で産業用地を探している企業へ本県の優位性を直接PRします。
- 産業団地開発調査支援事業
市町村が産業団地開発に向けて実施する開発候補地の適地調査や廃校・廃工場等の造成工事を伴わない土地を対象とした活用候補地の適性調査等を支援します。
- 産業団地開発支援事業 **[新]**
市町村が行う産業団地開発事業の経費に対して無利子貸付を行います。



水島港機能強化事業

[3,365万円]

新規

コンテナ貨物の定期航路の維持・拡大及び集荷促進を図り、水島港の利便性向上を目指します。

- 国際コンテナ定期航路強化促進事業
 - ・ 10,000総トン以上の船舶：入港料相当額の100%を支援
 - ・ 10,000総トン未満の船舶：入港料相当額の50%を上限に支援
- コンテナ貨物集荷促進事業（ベースカーゴ補助）
 - ・ 令和2年取扱貨物量を維持した場合、1TEU当たり100円交付
- コンテナ貨物集荷促進事業（集荷促進補助）
 - ・ 取扱貨物量の伸びに応じて、増加貨物1TEU当たり3千円交付

水島港内航行環境整備事業

[4,107万円]

新規

水島港水島地区にある塩生埠頭について、大型穀物バルク船を活用した共同輸送の進展に対応するとともに、穀物輸送の拠点性を更に向上させるため、航行安全対策の検討を行います。

- 港湾計画変更に伴う航行安全検討（R3年度）
 - ・ 巨大船を対象とした塩生埠頭における内航船バースの配置見直しに伴う航行安全対策を検討
- 内航船バース配置変更後の運用時の航行安全検討（R4～5年度）
 - ・ 塩生埠頭における内航船バースの配置変更後、塩生埠頭に至る航路の操船等に関する航行安全対策や入出港基準を検討

II 地域を支える産業の振興 ②企業の「稼ぐ力」強化プログラム

生産性向上の取組や中堅企業の育成、首都圏や海外への販路開拓等を支援するとともに、大学等の知を活用しながらSociety5.0の時代に対応する研究開発等を支援し、企業の持続的な成長・発展を推進します。併せて、事業承継を契機とした新たな事業展開等の支援に加え、県内企業の「稼ぐ力」の向上を図ります。

Society5.0対応イノベーション推進事業

[1億7,512万円]

「岡山県 企業と大学との共同研究センター」を核として、企業と大学とのマッチングや共同研究の促進、大学での企業人材の育成等を推進します。

- 「岡山県 企業と大学との共同研究センター」運営事業【**拡**】
コーディネーターによる企業と大学等との共同研究のマッチング支援等を行うとともに、工学系学生の県内定着を図るため、大学と共同研究を行う企業において、学生の実習体験の機会を提供するなど、県内産業の一層の発展を目指します。
- 産学連携スタート補助金【**新**】
大学との共同研究開発を実施したことがない中小企業に、最初の一歩を踏み出してもらいインセンティブとするため、共同研究に必要な経費の一部を支援します。
- 共同研究講座等開設事業
県内の産業振興につながるモデル的な取組となりうるテーマについて、複数の企業と複数の研究者が面的に連携して行う共同研究開発等の基盤づくりを支援します。
- 企業人材育成事業
企業人材を育成するためのコースを大学に寄付講座として設置し、県内企業の技術開発力等の向上を図ります。
- きらめき岡山創成ファンド支援事業
「きらめき岡山創成ファンド」を造成し、中小企業の研究開発を支援します。

次世代産業育成事業

[7,810万円]

新エネルギー、次世代エレクトロニクス、IoT・AIなどの次世代産業分野への県内企業の参入を促進するため、コーディネーターによる伴走支援や大学等との共同研究開発に対する補助、オープンイノベーションによる企業間連携の推進に取り組みます。



Ⅱ 地域を支える産業の振興 ②企業の「稼ぐ力」強化プログラム

デジタル化による企業の「新たな価値づくり」支援事業

[1億546万円]

情報関連企業と連携したIoT等の導入支援や専門家等の派遣、人材育成研修等を行うとともに、経営革新計画に基づくデジタル化を支援します。また、5Gの利用環境整備や活用のための普及啓発等を行います。

- IT/IoT支援サポーター活用事業
専門的知識を有する「IT/IoT支援サポーター」が、県内企業からの相談に応じるとともに、県内外の情報関連企業等とのマッチング等を行います。
- 企業の経営革新推進
経営革新計画の中核にデジタル化対応を位置づけ、デジタル化を盛り込んだ新たな計画の策定を促すことにより県内企業のデジタル化の取組を強化します。
- IoT等導入実践研修等事業
企業内におけるIoT導入のためのキーパーソン育成のため、現場担当者等向けのIoT等の活用手法や関連技術等の研修やデータ活用のための専門講座等を実施します。
- デジタル人材育成塾[新]
企業の抱える課題を解決に導くことができるデジタル人材を育成するための研修を実施します。



- IoT等活用ものづくりトライアル事業
県内情報関連企業等で構成する「IoT等導入推進協力隊」を県内中小企業に派遣し、IoT等の導入計画の策定、実験の実施及びその評価等を行います。
- 経営革新計画によるデジタル化推進事業[新]
経営革新計画策定企業が計画に基づき行うデジタル技術の導入を支援し、県内企業の生産性向上を推進します。
- 5G活用チャレンジ！IoT研究開発等支援事業[新]
5Gについて、通信事業者と連携して利用環境を整備し、セミナー等を通じた普及啓発等を実施するとともに、5Gを活用したIoT等の研究開発等を支援します。
- オンライン展示商談会[新]
従来のOTEXにおけるリアル展示に加え、オンラインでの展示商談会を開催します。



Ⅱ 地域を支える産業の振興 ②企業の「稼ぐ力」強化プログラム

県産品の販路開拓プロジェクト

[4,530万円]

県産品の販路開拓を推進するため、県産品紹介サイトや観光WEBと連携したバーチャル版アンテナショップを構築するとともに、海外ECサイト導入支援等を行います。

- バーチャル版アンテナショップ構築事業【新】
 - ・バーチャル版アンテナショップ活用促進事業
 - ・観光・物産連携強化事業
- 海外に向けたEC等による県産品の販路開拓推進事業
 - ・海外ECサイト導入・スキルアップ支援事業【拡】
 - ・岡山デニム海外プロモーション事業【拡】



岡山デニムを使った作品によるファッションショー



おかやま販路開拓推進事業

[4,308万円]

食品の販路開拓に取り組むとともに、海外需要が高まっている日本酒の振興にも取り組みます。

- ・岡山県産の日本酒ブランディング・プロモーション事業
- ・岡山フードバレー推進事業
- ・目指せ新販路！首都圏バイヤー連携事業

コロナから復活！地域を支える企業の経営力・稼ぐ力強化推進事業

[6,521万円]

感染症の影響を受けている県内企業に対し、行政と支援機関が連携してポストコロナを見据えた事業継続を支援します。

- 県中小企業支援センター体制強化事業【新】
県中小企業支援センターが核となり事業者のコロナ禍からの復活を支援するため、支援体制を強化します。
- 中小企業BCP（事業継続計画）推進事業【拡】
BCPの策定を推進するため、セミナーの開催や専門家の派遣を行うとともに、実効性の高いBCPを策定している企業の表彰を行います。
- オンラインによる下請け取引支援
県内企業の販路開拓を図るため、県外企業の情報に精通した広域専門員を県外に配置し、発注案件の情報収集やオンライン商談会を開催します。
- 健康経営推進事業
健康経営は経営戦略としても重要であることを認識してもらうためのセミナーの開催や専門家の派遣を行います。
- 特別経営相談員の設置
平成30年7月豪雨の被災事業者に対し、経営相談への対応等きめ細かな相談体制を継続します。
- 新型コロナウイルス感染症拡大防止設備等導入促進支援事業
設備貸与制度において、割賦損料等を引き下げることで、感染拡大防止のための設備等を導入する小規模事業者等を支援します。

事業承継による成長支援事業

[550万円]

事業承継を支援するとともに、経営革新や経営改善を進めるため専門家等を派遣し、中小企業の成長発展を支援します。

Ⅱ 地域を支える産業の振興 ③観光振興プログラム

積極的な観光情報の発信や戦略的な観光プロモーションを展開するとともに、県内各地で、新たな旅行ニーズに対応する滞在型観光プランや体験型コンテンツの造成・提供を行うことにより、魅力ある観光地づくりを進めます。

デスティネーションキャンペーン（DC）を契機とした持続可能な観光地づくり

[1億7,131万円]

感染症により落ち込んだ県内観光需要の回復を図るため、観光素材開発や二次交通の整備、デジタルマーケティング等を活用した効果的なプロモーションを展開し、DC後も持続する観光地づくりを行います。

- デスティネーションキャンペーンを通じた観光振興 **[拡]**
JRと連携した情報発信による誘客促進に取り組むことにより、岡山観光の認知度向上を図るとともに、関係機関と連携し、変化する旅行者のニーズに対応した観光素材の開発を行うなど、旅行商品化を一層促進し、DC後も継続する観光地づくりを行います。併せて、開発した素材をインバウンドにも活用できるよう磨き上げます。
- デジタルマーケティングを活用した戦略的観光プロモーション展開事業 **[新]**
DCで発掘する観光素材を売り込むため、デジタルマーケティングの手法を取り入れ、ターゲティング及び訴求方法等の検証を行い、効果的かつ効率的なプロモーションを展開します。



滞在型観光推進事業

[4,999万円]

誘客促進を図るため、広域型・周遊型旅行商品や体験型旅行商品の造成支援等による滞在型観光を推進します。

Visit Okayama推進事業

[5,867万円]

国内外の感染状況等を見極めつつ、段階的回復に向け、観光地における感染症対策などの情報発信や、魅力的な体験型コンテンツの造成などの受入環境整備を実施します。

航空ネットワーク拡充事業

[1億2,027万円]



岡山桃太郎空港の利用者増加につなげるため、既存路線の維持・拡充に取り組みます。

- 路線維持・拡充に向けた取組
集客助成や知名度向上のためのPR事業等の実施

II 地域を支える産業の振興 ③観光振興プログラム

岡山後楽園の魅力づくり

[1億6,096万円]

感染症の影響を見据え、後楽園の魅力をさらに高めるため、新たな時代や顧客に対応した事業を実施するとともに、文化財庭園としての本質的な価値をさらに高め、国内外からの誘客促進、地元リピーター客の定着に取り組みます。

■特別名勝保存整備事業

- ・景観等保存整備事業
茅葺屋根の葺替など亭舎の保存整備を実施
- ・二色が岡の景観復元整備
桜と楓の二色が楽しめる築庭当時の景観復元に向けて樹種変換を実施、老朽化している栄唱橋を修復
- ・園内防火対策事業 **[新]**
園内の防火対策の見直しを図り、全体計画を策定

■さらなる魅力づくり事業

- ・賑わい創出事業 **[拡]**
春・夏・秋の幻想庭園の開催やグルメイベントの実施
和の感動体験の拡充（能楽の定期公演の回数を増加）
- ・和文化おもてなし事業
定期的な亭舎公開に併せて折り紙や煎茶等が体験できる和文化おもてなし事業を実施
- ・外国語対応スタッフの配置
外国人観光客へのスムーズな対応や魅力発信を行うため、英語対応を行う専門スタッフを配置

■入園しやすい制度の実施

高校生以下無料入園の試行の継続実施



観光客アトラクト自然公園withコロナ事業

[555万円]

感染症の影響により、密とならない屋外レジャーが注目されていることから、自然公園の魅力効果をPRし、多くの観光客に利用してもらうことで、心身のリフレッシュや自然環境に対する意識の向上及び地域経済の活性化を図ります。

■ソフト事業

- ・人材の育成（感染症対策を含む接客スキルの向上など）を図る研修
- ・感染症対策を踏まえた人呼び込むPR方法の研修

■ハード事業

- ・国の国立公園満喫プロジェクトと連携した施設整備
- ・案内板、誘導標識等のリニューアル、老朽化し景観を損なっている施設の撤去



Ⅱ 地域を支える産業の振興 ④儲かる農林水産業加速化プログラム

儲かる産業としての農林水産業を確立するため、マーケティングを強化するとともに、岡山ブランドをさらに推進します。また、供給力の強化に向け、産地の規模拡大や生産性向上の取組などを進めるほか、新規就農者の確保・育成を加速化し、認定農業者や収益性の高い経営体等力強い担い手の育成、農地の集積・集約化を推進します。

売れる農産物の供給力強化

[4,817万円]

本県のブランド農産物である桃、ぶどうの一層の供給力を強化するとともに、県産いちごの統一ブランドである「晴莓」のブランド力向上の取組を推進します。

- ハイブリッド産地育成推進事業
 - ・施策横断的な推進本部の設置など体制強化と、候補地調査など積極的な事業化の推進【新】
 - ・安定的な供給体制の整備に加え、担い手の確保育成などのハイブリッド機能を持つ産地づくりを支援
- 「くだもの王国おかやま」晴莓プロジェクト事業【新】
 - ・晴莓の東京市場への安定供給体制を確立するため、既存産地の生産拡大等を支援
 - ・首都圏メディア、SNSを活用したPR、果物専門店等と連携した消費者向けPRの展開

県産農産物のマーケティング強化

[4,644万円]

ポストコロナを見据え、戦略的な情報発信や新たな顧客の開拓など、対面とオンラインの両面からマーケティング活動を展開します。

- 県産農産物オムニチャネル戦略推進事業
 - ・首都圏ブランド力強化対策事業
 - ・高級果物専門店等でのPR
 - ・ポストコロナマーケティング事業【新】
 - ・SNS等による情報発信やECサイトを活用した販路拡大、オンラインでの顧客接点の開拓、海外等の遠隔プロモーションの実施
- 県産農産物輸出力強化事業
 - ・海外向けの情報発信や輸出拡大を目指す民間主体の取組を支援

スマート農業推進事業

[2,318万円]

高齢化や担い手不足が進む農業の現場において農作業の一層の省力化・効率化を促進するため、ロボット技術やICT等の先端技術の実証、導入支援などにより、超省力・高品質生産を実現するスマート農業の取組を推進します。

- 現地実証によるスマート農業技術の生産現場への最適化
 - ・スマート農業加速化実証プロジェクト
 - ・生産現場において、ロボットやAI等の先端技術を実証する取組を支援
 - ・次世代につなぐ営農体系の確立支援事業
 - ・産地の課題解決のため、先端技術を組み入れた新たな営農技術体系の検討を支援
 - ・ICT・省力・低コスト技術等実証事業
 - ・省力・低コスト技術の導入を進めるための現地実証や導入事例の実態調査
- スマート農業技術の地域での改良とシステムづくり
 - ・地域技術を結集したスマート農業技術等の開発事業
 - ・農業機械の技術開発を行う共同研究に必要な現地調査や試験研究機材等の導入を支援
 - ・極良食味水稲「きぬむすめ」のスマート農業による安定生産技術の確立【新】
 - ・ドローンを活用した省力的な生育診断等により生産技術確立
- スマート農業技術の県内生産現場への社会実装
 - ・担い手育成・スマート農業社会実装促進事業
 - ・先端技術機器をモニター用に導入する農協等、リース方式により試験導入する農業者団体を支援
 - ・農業大学校スマート農業ファーストステップ事業
 - ・農業大学校において「スマート農業実践論」を実施



II 地域を支える産業の振興 ⑤働く人応援プログラム

県内外の新規学卒者など若者の還流と県内への定着に取り組むとともに、女性や高齢者などの就業を促進するほか、留学生等の外国人材の適正・円滑な受入れを支援するなど、県内企業の人材確保を図ります。また、企業の働き方改革を支援するとともに、テレワークなどの新しい働き方についても情報発信し、多様で柔軟な働き方を推進します。

働きやすさ応援パワーアップ事業

[6,092万円]

感染症の影響下での学生の県内就職を促進するため、オンライン手法を用いた合同企業説明会や就職面接会等を実施します。また、テレワーク導入や働き方改革等に関するフォーラムなどの普及啓発等を実施します。

- 就職応援デジタルサポート推進事業
 - ・ オンライン就職面接会運営事業 **[新]**
 - ・ オンライン併用方式合同企業説明会開催事業 **[拡]**
 - ・ 大学キャリアセンターと企業とのオンライン交流推進事業 **[拡]**
 - ・ オンライン採用促進事業
- おかやまインターンシップ推進事業
 - ・ 岡山企業魅力発見事業 **[拡]**
 - ・ インターンシップ参加促進事業
- 働き方改革推進事業
 - ・ 働き方改革の機運醸成事業
 - ・ テレワーク導入支援事業 **[新]**
 - ・ 企業の推進体制構築支援事業
 - ・ 高齢者生涯現役就業促進事業 **[新]**
 - ・ 女性就職応援事業



就職応援パワーアップ事業

[9,946万円]

県内企業への就職を促進するため、おかやま就職応援センターにおいて効果的なマッチングを進めます。また、国事業と連携し、就職氷河期世代を支援します。

東京23区からの1JUターン就職支援事業

[1億4,194万円]

県内中小企業等の求人掲載するマッチングサイトを運営し、東京23区から県内へ移住し就職する者に移住支援金を支給する市町村を支援します。

おかやま☆女性活躍☆生き生きパッケージ

[771万円]



企業へ専門家を派遣するアウトリーチ型支援や「オール岡山女性活躍推進プラットフォーム」（仮称）の設置とその活用を通じて、男女がともに活躍できる社会づくりを推進します。

- 専門家派遣によるアウトリーチ型支援
社会保険労務士などの専門家を企業へ派遣し、男女共同参画や女性活躍の意義を企業内へ浸透させるとともに、その実現に向けた企業の取組を支援
- 「オール岡山女性活躍推進プラットフォーム」の設置と活用 **[新]**
産学官の実務担当者をメンバーとするプラットフォームを設置し、ニーズを事業に反映するとともに、事業の成果や取組事例等を県下全域へ横展開

建設産業人材確保・定着促進事業

[377万円]



建設産業の担い手を確保するため、建設産業に関する情報発信や入職促進に向けたコーディネートを行います。

- 入職コーディネート事業
 - ・ 建設現場見学会支援事業
県立工業高校等の生徒を対象とした建設現場の見学会や地元建設業者との意見交換会を開催
- 中学生に向けた情報発信
 - ・ 地元建設業従事者等を派遣し、講演や授業を実施
- 建設業担い手定着促進事業 **[新]**
 - ・ 建設職人基本法に基づく岡山県計画の策定
 - ・ 安全で働きやすい労働環境実現のための情報提供

Ⅲ 安心して豊かさが実感できる地域の創造

社会全体で結婚、妊娠・出産、子育てを応援する気運の醸成、互いに助け合う地域の防災力の充実強化、犯罪抑止対策の推進、移住・定住の促進などの取組を進め、安全で豊かさが実感できる地域の創造を図ります。

令和3年度予算の概要

保健・医療・福祉充実プログラム

- 地域医療を支える医療従事者の確保・育成、地域包括ケアシステムの構築、心と体の健康づくりの推進、障害のある人の自立と社会参加の促進、感染症対策の推進など

➡ 83億円（R2：93億円）



防災対策強化プログラム

- 自らの命は自らが守る取組の促進、互いに助け合う地域の防災力の充実強化、県民の命を守る災害対応力の充実強化、防災施設整備や公共施設等の耐震化の推進など

➡ 504億円（R2：546億円）

快適な環境保全プログラム

- 水、大気、土壌などの保全対策の推進、花粉の飛散の低減に向けた取組の加速、温室効果ガスの削減に向けた取組等の推進、循環型社会形成の推進など

➡ 72億円（R2：85億円）



結婚・妊娠・出産応援プログラム

- 社会全体で結婚、妊娠・出産を応援する気運の醸成、若い世代の結婚の希望をかなえる環境の整備、切れ目ない母子保健等の推進、若者のライフデザイン構築支援など

➡ 14億円（R2：8.3億円）

暮らしの安全推進プログラム

- 犯罪抑止対策の推進、捜査の高度化・科学化等の推進による犯罪の徹底検挙、交通事故防止対策の推進、特殊詐欺対策の推進、少年非行防止対策の推進など

➡ 30億円（R2：85億円）

生きがい・元気づくり支援プログラム

- 文化とスポーツの力を活用した地域の活性化、生涯にわたってスポーツに親しめる環境づくりの推進、トップアスリートの育成・強化等の推進など

➡ 19億円（R2：18億円）



子育て支援充実プログラム

- 地域ぐるみの子育て支援、乳幼児期における教育・保育の充実、社会全体で子育てを応援する気運の醸成、子どもと家族を見守り支える地域づくりなど

➡ 32億円（R2：37億円）



持続可能な中山間地域等形成プログラム

- 生き生き拠点（小さな拠点）の形成促進、多様な主体の活躍による持続可能な中山間地域等の形成促進、移住・定住の促進、農作物等の鳥獣被害防止対策の推進など

➡ 46億円（R2：47億円）



情報発信力強化プログラム

- 強みを生かしたイメージアップ戦略の推進、首都圏アンテナショップを拠点とした岡山の魅力発信、海外に向けた魅力発信の強化、SNS等による魅力発信の推進

➡ 5.3億円（R2：5.3億円）

Ⅲ 安心して豊かさが実感できる地域の創造 ①保健・医療・福祉充実プログラム

医師の地域偏在の是正や医療・介護人材の育成・確保を図ります。また、地域福祉推進の担い手との連携・協働による地域での支え合い等の取組を支援するなど、県民誰もが良質な保健・医療・福祉サービスが受けられ、地域全体で、すべての人の自立と支え合い、安全・安心をつくり出す地域共生社会の実現を目指します。

のばせ健康寿命推進事業

[2,305万円]

「第2次健康おかやま21セカンドステージ」を推進するため、県民の健康づくりへの気運を高めるとともに、健康づくりに取り組みやすい環境づくりを進めます。

- おかやま健康づくりアワード事業
9月の「おかやま健康づくり月間」に健康づくりアワードを開催し、県民や企業などが健康づくりに取り組む気運の醸成を図り、多様な担い手による県民運動を展開
- 令和3年度県民健康調査事業【新】
健康増進法に基づき策定している県の健康増進計画「第2次健康おかやま21」の最終評価及び次期計画の策定に向け、県民の健康状態を把握するための県民健康調査を実施
- 禁煙支援導入促進等事業【新】
 - ・ 禁煙外来受診率向上事業
新規に禁煙治療費助成を導入する保険者や企業・団体に対しその費用の一部を支援
 - ・ 若者等への禁煙環境整備事業
高校生や喫煙可能年齢となる大学生等への啓発を実施



地域医療介護総合確保事業

[37億6,971万円]

地域医療介護総合確保基金を活用して医療・介護サービス提供体制の構築に努めます。

- ・ 地域医療構想の達成に向けた医療機関の施設・設備整備
過剰となっている一般病床から回復期病床等不足する病床へ転換する病院の施設整備などを支援します。
- ・ 居宅等における医療の提供
地域包括ケアシステムの中核となるかかりつけ医を認定する取組などへの支援等を行います。
- ・ 医療従事者の確保
地域医療を担う総合的な診療能力を有する医師を育成する大学の取組などを支援します。
- ・ 勤務医の労働時間短縮に向けた体制の整備
医師の労働時間短縮に向けた総合的な取組を支援します。
- ・ 介護施設等の整備
地域密着型サービス施設等の整備を支援します。
- ・ 介護従事者の確保
介護従事者の参入促進や資質向上、労働環境・処遇の改善に取り組みます。

小児・AYA世代のがん患者等に対する妊孕性温存療法研究促進事業

[2,021万円]

がん治療等の前に、受精卵等を採取し長期的に凍結保存する妊孕性温存療法に係る費用の一部を助成し、患者の経済的負担の軽減を図りつつ、患者からの臨床情報等を収集し、妊孕性温存療法の研究を促進します。

Ⅲ 安心して豊かさが実感できる地域の創造 ①保健・医療・福祉充実プログラム

骨髄・末梢血幹細胞移植ドナー支援事業

[277万円]

骨髄等のドナー及びドナーが従事する事業所に対し、市町村が行う助成を支援するほか、骨髄等の移植医療や生命の大切さについて正しい知識の普及啓発を推進します。



障害のある人の自立と社会参加の促進

[4,157万円]

障害のある人が地域で安心して暮らし、自立と社会参加が促進されるよう、障害を理由とする差別の解消や就労支援に取り組みます。また、医療的ケア児等とその家族が安心して生活できるよう、短期入所サービス環境の整備・充実を図ります。

- 障害者差別解消・共生社会啓発事業
障害者差別解消法に基づき、障害者差別の解消に向けた環境整備や啓発活動を推進します。
- 障害者就業支援センター事業
障害者の円滑な就労移行的のために、就労面だけでなく生活面も含めた一体的な支援を行います。
- 医療的ケア児等との家族の安心生活サポート事業
受入れを行った短期入所サービス事業者に対し、補助を行う市町村の取組を支援します。また、受入れを実施又は検討中の短期入所事業所等に対し、専門家の派遣・実習等を行います。

抗インフルエンザウイルス薬備蓄整備事業

[3,025万円]

国の備蓄方針に基づいて、抗インフルエンザウイルス薬を備蓄します。

精神障害にも対応した地域包括ケアシステム構築推進事業

[4,024万円]

精神障害の有無や程度に関わらず、誰もが安心して暮らすことができる社会を目指して、「精神障害にも対応した地域包括ケアシステム」の構築を進める中で、精神科医療機関の受療中断者等の支援や、自殺対策を進めます。

- 地域包括ケア型精神科在宅支援（アウトリーチ）事業
精神障害等で日常生活上の危機が生じ、地域生活の維持・継続が困難になった方を支援するため、多職種専門チームが在宅訪問支援（アウトリーチ）を行います。
- 自殺対策推進事業
「誰も自殺に追い込まれることのない社会の実現」に向け、第3次岡山県自殺対策基本計画に基づき、関係団体等と連携した自殺予防対策や啓発活動等を総合的に実施します。

発達障害のある人のトータルライフ支援事業

[5,474万円]



発達障害のある人が、社会で自立して生活できるよう、関係機関の連携のもと、ライフステージを通じた切れ目のないトータルライフ支援を推進します。

- 家族支援の推進
発達障害児の育児経験者による助言や、子育てスキル向上研修、家族支援の拠点づくり支援を行います。
- トータルライフ支援の推進
乳幼児期から学齢期、成人期に至るまでの関係機関の連携促進や、青年期の発達障害者の支援を行います。
- 身近な地域で発達障害のある人を支える社会づくり
県民の理解促進や身近な支援者の活動促進、県や市町村における支援体制の整備を行います。

Ⅲ 安心して豊かさが実感できる地域の創造 ②結婚・妊娠・出産応援プログラム

個人の自由な選択にも配慮しながら、市町村、学校、企業などの多様な主体と協働し、ライフステージに応じて切れ目なく、若い世代の出会い、結婚、妊娠・出産の希望がかなう環境づくりを推進します。

少子化対策総合推進事業

[1億2,091万円]



「おかやま縁むすびネット」のさらなる利便性向上や、結婚応援イベントの開催など、多様な出会いの場を提供し、結婚の希望がかなう環境づくりを進めるほか、社会全体での子育て気運の醸成や若い世代への妊娠・出産に関する知識の普及啓発など、少子化対策の取組を総合的に推進します。

■おかやま縁むすびネット推進事業【拡】

結婚を希望する方に多様な出会いの場を提供するため、令和2年12月末現在で120組のカップルから結婚の報告を受けている結婚支援システム「おかやま縁むすびネット」のさらなる利便性の向上を図ります。

- 岡山、倉敷、津山センターを安定的に運営します。
- 特設会場を充実します。
- 自宅等でスマートフォンから相手を探せる機能等を追加します。

■おかやま結婚応援・気運醸成プロジェクト事業

- ・結婚応援イベントの開催
- ・インターネット広告やタウン情報誌を活用した「おかやま縁むすびネット」の効果的な広報

■おかやま子育て応援宣言企業活性化事業

アドバンス企業認定制度を推進し、宣言企業の取組を促進することにより、仕事と家庭の両立を支援します。

■社会全体での子育て気運醸成事業

父親の育児参加のきっかけをつくるセミナーの開催など、社会全体で子育てを応援する雰囲気づくりを行います。

■妊孕性普及啓発プロジェクト

将来子どもを望む人が希望を叶えられるよう、若い世代へ妊娠・出産に関する正しい知識を普及・啓発します。

■風しん抗体検査助成事業

妊娠を希望する女性等を対象に、先天性風しん症候群の発生を防止するための無料抗体検査を実施します。

不妊治療対策事業

[6億6,280万円]

不妊に関する医学的な相談や心の悩みの相談窓口を整備するとともに、医療機関に支払った不妊治療費等の一部を助成し、不妊治療にかかる経済的負担を軽減します。

- ・不妊専門相談センター事業
不妊に悩む方からの医学的な相談や心の悩みの相談を行い、精神的負担の軽減を図ります。
- ・不妊に悩む方への特定治療支援事業
不妊治療費を医療機関に支払った方の請求に基づき、助成金を交付します。
- ・不育症検査費用助成事業
先進医療である不育症検査費を医療機関に支払った方の請求に基づき、助成金を交付します。

地域少子化対策重点推進事業

[1,200万円]

実効性のある少子化対策を実施するため、国の地域少子化対策重点推進交付金を活用し、地域の実情に即した取組を行う市町村を支援します。

結婚新生活支援事業

[4,030万円]

結婚に伴う経済的負担を軽減するため、国の地域少子化対策重点推進交付金を活用し、市町村が実施する結婚新生活支援事業の取組を支援するとともに、実施市町村の広がりを促進します。

Ⅲ 安心して豊かさが実感できる地域の創造 ③子育て支援充実プログラム

市町村、学校、企業、関係団体などの多様な主体と協働し、さらなる保育の充実や、相談・医療体制等の整備、子育て家庭への支援等を行うとともに、誰もが安心して子育てできる環境の充実を図ります。

子ども・子育て支援環境の充実

[7,902万円]

幼児教育・保育の無償化により保育需要が増加する中、保育士確保対策をさらに推進するとともに、保育所等の体制整備に取り組む市町村の支援や、認可外保育施設の質の確保などの取組を推進します。

- 保育士養成施設連携強化事業
保育士養成施設と連携し、学生の県内保育所等への就職促進や現任保育士の離職防止に取り組みます。
- 保育人材確保等対策強化
保育士・保育所支援センターに導入した保育士就職マッチングシステムを活用し、潜在保育士の掘り起こしと就業支援をさらに推進します。
- 保育体制の整備
保育補助者の雇い上げなど保育士の負担軽減や保育体制の整備等に取り組む市町村を支援します。
- 認可外保育施設の質の確保
認可外保育施設の質の確保・向上を図るため、施設職員等への研修を実施します。
- 保育士等キャリアアップ研修の充実
保育士等キャリアアップ研修の充実を図るため、集合研修及びe-ラーニングによる研修を実施します。
- 子どもの外遊びの普及推進
プレーパークや森のようちえんなど外遊びを通じて子どもの育ちを支える取組の普及推進に向けて講演会等を開催します。



子ども虐待防止対策総合強化事業

[7,377万円]

増加する子ども虐待へ効果的に対応するため、児童相談所の機能を強化するとともに、「岡山県社会的養育推進計画」等に基づく施策を推進することで、市町村の相談支援体制を構築し、代替養育のすべての段階で子どものニーズに合った養育環境を整備します。

- 児童相談所の機能強化
・児童家庭支援センター運営事業【拡】
児童相談所の補完的役割を担う児童家庭支援センターの運営等の支援を行い、地域の支援体制を充実します。
・一時保護所機能強化事業
一時保護所の医療的ケア体制を強化します。
・児童相談所法的対応強化事業
弁護士と顧問契約を結び、連携を強化します。
・親子関係再構築支援事業
虐待をした親へ医学的知見等に基づく指導を行います。
- 社会的養育推進計画の推進
・里親委託推進・支援事業
里親への委託の推進を強化します。
・子ども家庭総合支援拠点整備促進事業
市町村の相談支援体制の強化を促進します。
・社会的養育自立支援事業
施設等を退所した子どもの自立を総合的に支援します。
・児童養護施設職員人材確保事業
実習生への指導体制等を整備し施設の人材確保を促進します。

子どもの権利擁護推進事業

[591万円]

子どもの権利擁護を推進する観点から、一時保護所、児童養護施設、里親等、児童相談所が関与した子どもの意見表明を受け止める体制等を整備するとともに、業務改善や施策の検討に活用します。

Ⅲ 安心して豊かさが実感できる地域の創造 ④防災対策強化プログラム

自助、共助、公助の観点に立って、ハード・ソフト対策を適切に組み合わせ、計画的に県域の強靱化に取り組むことにより、県民が安心して暮らすことのできる災害に強い地域づくりを進めます。

防災・危機管理センター等強靱化事業

[9,926万円]

新規

防災用電源の二重化により、防災用機器の機能停止リスクを低減するとともに、集中配備室の拡張により、室内の過密を避けながら、迅速・効果的な応急対応や情報共有による災害対応力の向上を図ります。

- 防災・危機管理センター等電源二重化事業
防災・危機管理センター等の電源二重化のため、防災用受変電設備及び同設備を収容する防災用電気室を整備
- 集中配備室拡張事業
集中配備室の拡張を行い、防災関係機関の職員等の活動場所及び配備職員相互の身体的距離を確保

県庁舎耐震化整備事業

[51億6,855万円]

大規模災害発生時にも人命が確保され、また災害対策拠点として機能が維持できるよう、県庁本庁舎（本館）及び議会棟（旧館）の耐震改修を進めます。（令和5年度に完成予定）



- [令和3年度の主な工事]
- ①新築
エネルギーセンター
 - ②耐震改修(1工区)
本庁舎(本館), 議会棟(旧館)



岡山県高度防災情報ネットワーク整備事業

[992万円]

新規

老朽化が進む防災情報ネットワークについて、大規模災害時における防災映像情報等の伝送に対応可能な通信容量の確保や、整備費用の抑制、運用の効率化、維持管理コスト低減の検討などを行い、更新に向けた基本構想を策定します。

物資オペレーション訓練実施事業

[425万円]

大規模災害時における実効性のある支援物資物流体制を整備するため、国のシステムを活用し、関係機関と連携した支援物資の受入れや配送の訓練を実施します。

- 岡山県支援物資物流体制強化検討協議会の運営
被災者ニーズを迅速に把握し、支援物資を迅速に避難所等に届けるための体制強化を検討
- 物資オペレーション訓練実施事業
市町村及び関係機関と連携し、物資拠点や避難所までの搬送や荷捌き等を想定した実践的な訓練を実施

公共施設マネジメント推進事業

[6億3,000万円]

公共施設の老朽化が進む中、財政負担の軽減・平準化と行政需要に応じた施設機能の確保を図るため、個別施設計画（長寿命化・耐震化等の実施計画）に基づき、公共施設の老朽化対策を計画的に推進します。

Ⅲ 安心で豊かさが実感できる地域の創造 ④防災対策強化プログラム

新型コロナウイルス感染症対策を 踏まえた地域防災力の強化

[6,853万円]

感染症対策を踏まえ、防災ワークシートを活用した幼少期からの防災教育や、自主防災組織の結成から活動に至る一連の取組支援、感染症対策物資等も含めた備蓄の推進、岡山県庁BCP等の見直しにより、地域防災力の強化を図ります。

- 防災ワークシートによる防災教育
学校での防災教育とともに、家庭で防災について話し合う時間を設けることで、家庭での自助の取組を促進
- 共助による地域防災力強化総合支援事業 **[新]**
自主防災組織の結成から避難訓練、避難所運営までの一連の取組を支援
- 感染症対策物資を含む南海トラフ地震対策
公的備蓄整備事業 **[拡]**
市町村と連携し、避難所外避難者用の物資や感染症対策物資を含めた備蓄を推進
- 岡山県庁BCP（業務継続計画）・受援計画の見直し **[新]**
感染症対策を反映した課題を整理し、非常時優先業務を見直すなど、発災時にも確実な業務継続を実施

県と市町村が一体となった 「チームおかやま」による迅速な被災地支援

[228万円]

地震、台風、豪雨等の大規模災害が発生した場合に備え、県と市町村が一体となって、迅速に被災地支援を行うことができるよう、岡山県合同被災地支援チーム「チームおかやま」を派遣できる体制構築を進めます。

“自助と共助で命を守る” 地域防災力強化プロジェクト

[2,362万円]



福祉関係者とも連携し、高齢者や障害のある方など要支援者の避難を支援するための共助の取組を促進するとともに、自主防災組織の活動の充実・強化に向けた支援を行います。

「災害に強い岡山県」をつくるための 防災力強化プロジェクト

[1,363万円]

市町村と連携した実践的な防災訓練を実施するほか、消防団員等を対象に水難救助訓練を実施します。また、市町村へのリエゾン派遣体制を確立し、災害時の県と市町村との連携を図るとともに、岡山桃太郎空港内に整備した救援物資集積拠点の運営を行います。

“自分の命は自分で守る” 防災意識醸成プロジェクト

[45万円]

平成30年7月豪雨災害の教訓を風化させることなく、誰もがいざという時に適切な避難行動を起こすことができるよう、防災意識の醸成を図る防災セミナーを開催します。

おかやま「避難確保」プロジェクト （要配慮者の避難確保に向けて）

[420万円]

浸水想定区域内等にある要配慮者利用施設の防災対策を促進するため、各施設の避難確保計画の作成を支援します。

水害軽減対策加速事業

[6,084万円]

新規

従来の河川区域における治水対策から、集水域・河川区域・氾濫域にわたるあらゆる関係者が流域全体で行う「流域治水」への転換を図り、事前防災対策を強化します。

- 水害リスク情報空白域の解消・縮小事業
一級河川高梁川水系において中小河川の氾濫により浸水が想定される範囲について、氾濫推定図を作成
- 内水ハザードマップ作成支援事業
市町村における内水ハザードマップ作成を支援
- 防災まちづくり支援事業
市町村における防災指針等の策定を支援
- 災害ハザードエリアによる開発抑制区域図作成事業
県所管の市町における開発抑制区域を示した区域図を作成
- 防災集団移転検討支援事業
市町村における防災集団移転促進事業の検討を支援
- 都市防災総合推進事業
市町村の計画に基づき、避難路として位置付けられている県管理道路を整備

平成30年7月豪雨災害復興住宅建設資金等 利子補給補助金

[3,134万円]

平成30年7月豪雨により被害を受けた住宅の速やかな復興及び被災者の生活の安定を図るために、県内における被災住宅の建替え、補修等に必要な資金を借り入れた被災住宅の居住者に対し、利子補給を行う市町村を支援します。

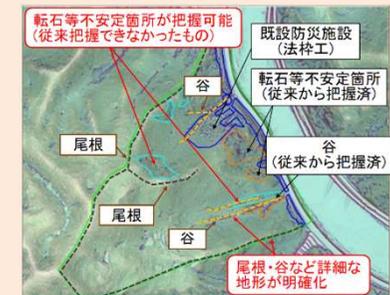
道路防災DX（デジタルトランス フォーメーション）事業

[1,669万円]

新規

高精度のデジタル地形図（微地形強調図）を整備し、道路斜面（法面）の点検の効率化、道路防災事業における測量の省力化、設計の精度向上を図ることにより、県管理道路の安全を推進します。

- 微地形強調図整備
- 道路防災カルテ地図の微地形強調図への変更及び危険度再評価



ドローン活用災害対応力強化事業

[79万円]

災害時における被災状況の迅速かつ安全な把握や、平常時における落石発生箇所等の調査の効率化を図るため出先事務所に導入したドローンの操縦者を育成します。



Ⅲ 安心して豊かさが実感できる地域の創造 ④防災対策強化プログラム

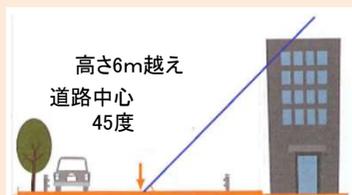
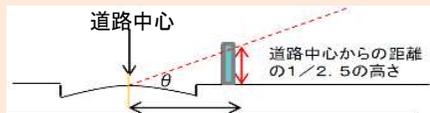
緊急輸送道路沿道建築物等耐震化支援事業

[3,350万円]

南海トラフ巨大地震では、県内で多数の建物被害が見込まれており、災害応急活動等の円滑な実施を担保するため、緊急輸送道路沿道建築物等の耐震化の促進に取り組みます。

■ 緊急輸送道路沿道建築物等耐震診断補助事業

県が耐震診断を義務付ける緊急輸送道路沿道建築物等で、倒壊した場合に道路の過半以上を閉塞するおそれのあるものに対し、耐震診断の補助を行う市町村を支援



■ 緊急輸送道路沿道建築物耐震改修等事業

耐震性のない沿道建築物に対し、耐震改修等の補助を行う市町村を支援

要緊急安全確認大規模建築物耐震化支援事業

[1,200万円]

耐震改修促進法により耐震診断が義務付けられた大規模建築物の耐震化を推進します。

- 要緊急安全確認大規模建築物耐震改修等事業



木造住宅耐震改修事業

[935万円]

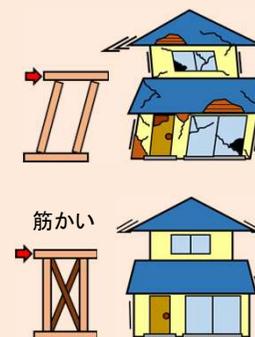
南海トラフ巨大地震では、県内で多数の建物被害が見込まれており、近年頻発する地震への備えとして、住宅耐震化の促進に取り組みます。

■ 木造住宅全体耐震改修事業

旧耐震基準で建てられた耐震性のない木造住宅の全体耐震改修に対し、補助を行う市町村を支援

■ 木造住宅部分改修等事業

旧耐震基準で建てられた耐震性のない木造住宅の部分耐震改修等に対し、補助を行う市町村を支援



Ⅲ 安心して豊かさが実感できる地域の創造 ⑤暮らしの安全推進プログラム

安全で安心して暮らすことができる社会の実現を目指し、県民や関係機関と連携しながら、特殊詐欺をはじめとした犯罪抑止対策や交通事故防止対策、消費者被害対策をより一層推進するとともに、県民の安全を脅かす各種犯罪や悪質な交通違反の徹底検挙、暴力団等犯罪組織の弱体化・壊滅に向けた対策等を推進します。

”ひとりで悩まないで” 性犯罪・性暴力 被害者支援事業

新規

[836万円]

性犯罪・性暴力の被害者が速やかに必要な支援を受けられる環境を整備するため、ワンストップ支援センターの相談支援体制の充実・強化及び周知を図るとともに医療費等の一部を支援します。



子ども見守り防犯カメラ設置支援事業

[1,300万円]

通学路等における子どもの安全確保や犯罪抑止を図るため、市町村等による防犯カメラの設置を支援します。



重要犯罪等の徹底検挙に向けた捜査基盤 の高度化事業

新規

[164万円]

複数現場のリアルタイム映像を警察署や警察本部でそれぞれ遠隔確認できる「よう撃カメラ指揮システム」と撮影目的や用途に合わせて最適なカメラを選択できる「サブスクカメラシステム」を整備します。



犯罪被害者等支援金支給事業

[90万円]

犯罪被害に遭った直後の経済的負担を軽減するため、犯罪被害者等へ支援金を支給する市町村を支援します。

Ⅲ 安心して豊かさが実感できる地域の創造 ⑥持続可能な中山間地域等形成プログラム

市町村やNPOなど多様な主体と連携し、日常生活に必要なサービス機能や集落機能の維持・確保、移住・定住の促進、道路環境の整備等を行い、安心して暮らし続けることができる地域づくりを目指します。また、鳥獣被害の減少に向けた取組を進めるとともに、地域資源の活用等による農山漁村の振興を図ります。

中山間地域等振興特別事業

[7億円]

安心して暮らし続けることができる地域づくりを目指し、「岡山県中山間地域活性化基本方針」等に基づき、人づくり・組織づくり、生活基盤づくり、地域経済の振興に一体的に取り組めます。

- 持続可能な中山間地域等形成事業
 - ・ 県民局が生き活きプランの地域別構想を踏まえて、多様な主体と連携した事業を実施
- 地域と暮らしの維持応援事業
- 中山間地域協働支援センター事業
 - ・ 元気集落の取組支援、地域づくりへの民間参加の促進等
- おかやま元気！集落活動促進支援事業
- 地域の多様な担い手確保・活動支援事業 **[新]**
 - ・ 地域運営組織の設立や運営、地域おこし協力隊の着任や活動及びこれらの市町村の取組を支援
- おかやま高校生地域未来創造事業 **[新]**
 - ・ 高校生の地域への愛着心醸成と地域貢献の意欲向上を図り、中山間地域で活躍する人材を育成
- 小中学生離島の魅力発見・発信事業
- 地域公共交通維持確保支援事業
- 中山間地域等生活・交流基盤整備推進事業
- 中山間地域等交通基盤整備加速化事業
- 農山村地域資源活用促進事業 **[新]**
 - ・ 農山村地域における地域づくりを進めるため、特産物などの磨き上げ、農家民宿等の起業支援や人材育成講座を実施



生き活き拠点強化支援事業

[2,990万円]

生き活き拠点の強化に取り組む市町村を、伴走型のモデル事業として計画策定と事業実施のセットで支援します。



地域公共交通の維持確保に向けた事業

[2,300万円]

地域住民の移動手段の確保のため、持続可能な地域公共交通ネットワークの構築に積極的に取り組む市町村を支援します。

- ・ 地域の実情に応じた交通手段の組合せによる地域公共交通ネットワーク再編への取組を支援
- ・ 効率的で利便性の高い公共交通網の構築に向けた取組を支援



岡山移住・定住促進パワーアップ事業

[7,565万円]

移住希望者の特性を踏まえ、ニーズにあった情報を集中的かつ効果的に発信します。

また、相談窓口、相談会を引き続き充実させるとともに、受入体制整備などの取組を支援することにより、市町村と連携して、移住・定住を推進します。

- 「暮らしJUICY!岡山県」晴れの国ぐらし推進事業【新】
 - ・ デジタルマーケティング事業によって得られた知見に基づく、デジタルコンテンツや情報発信の強化
 - ・ 市町村や各種団体と連携した首都圏でのテレワーク、ワーケーション導入企業へのセールス活動や、県内でのワーケーション導入促進に向けた先行事例を紹介するセミナーの開催
- 晴れの国ぐらしの移住相談窓口の設置等
- 移住支援コーディネーターの配置
- 晴れの国ぐらし移住相談会の開催等
- 他県との連携強化



吉備高原都市活性化パートナーシップ事業

[967万円]

吉備高原都市の活性化のため、民間企業や地域活性化に意欲を持つ民間人材とのパートナーシップにより、住区に分譲や業務商業ビルを中心とした都市の魅力づくりを進めます。

鳥獣被害防止総合対策事業

[1億1,864万円]

野生鳥獣による農林水産被害の軽減を図るため、市町村や専門家等と連携し、防護対策と捕獲対策、狩猟の担い手の確保・育成や捕獲獣の利活用対策などを総合的に推進します。

- 鳥獣被害防止サポート事業（集落柵設置サポート事業）【拡】
 - 国の整備事業対象地でありながら、予算措置されなかった箇所について、受益面積条件を緩和し、集落柵設置を支援
- 有害獣許可捕獲促進事業
 - シカ、イノシシ、サルによる農作物等被害の軽減に向けた有害捕獲を支援
- 安全・おいしい! おかやまジビエ利活用促進対策事業
 - 供給体制の整備や県内外の消費者へのPRを通じ、おかやまジビエのイメージアップを図り、利活用を促進
 - ・ 捕獲獣利用促進体制の整備
 - ・ 食肉処理加工施設設備導入支援事業
 - ・ おかやまジビエスタンプラリー開催事業【新】
- 銃猟の担い手確保・育成対策事業
 - 不足している銃猟の担い手の確保・育成に向けた研修を実施
 - ・ マイスター研修【新】
 - ・ 銃猟入門セミナー
- 次代につなげ! 鳥獣捕獲技術伝承事業
 - 猟具製作から処理まで一連の技術を習得する研修を実施
- 第二種特定鳥獣管理計画の策定【新】



Ⅲ 安心で豊かさが実感できる地域の創造 ⑦快適な環境保全プログラム

環境と経済の両立を図りつつ、水、大気、土壌などの環境保全や地球温暖化対策、本県の豊かな自然や優れた景観の保全と活用、身近な生活環境の快適性の向上、循環型社会の形成等により、将来にわたって豊かに生活できる持続的な社会の構築を目指します。

EVシフトに対応した産業・地域づくり推進事業

[1億5,778万円]

世界的にEV（電気自動車）シフトが急激に進展する中、「岡山県におけるEVシフトへの対応方針」に基づき、平成30年度から概ね5年間を目途に、産学金官の連携による取組を集中的に実施することで、全国に先駆けてEVシフトに対応した産業と地域の実現を目指します。

- EVの生産拠点を支えるサプライヤーのEV対応への支援
 - ・ EV関連技術対応促進事業
 - ・ 次世代自動車サプライヤー応援隊事業
 - ・ 自動車関連人材等育成事業 **[新]**
 - ・ EV関連技術等の研究開発支援
- EVシフトによる成長分野での投資や新規参入等の促進
県内企業の取引拡大につながる新たなEV関連企業を誘致するため、EV関連分野の地域経済牽引計画の承認を受けた企業を対象に、大型投資等への補助率の上乗せを行います。
- EV等を安心して利用できる環境の整備 **[拡]**
EV等を安心して利用できる環境の整備に向けて、急速充電設備及び普通充電設備の設置を支援します。
- EV等の普及促進
 - ・ 業務用車両EV等転換支援事業
業務用車両としてEV等を導入する法人に対し、車両購入費の支援を行います。
 - ・ EV等の魅力発信事業
一定期間EV等に試乗し、優れた運転性能や環境性能、充電や外部給電機能などその特性を実感し、SNS等で発信してもらう事業を実施します。



食品ロス削減促進事業

[2,180万円]



食品ロスの削減に向け、家庭で手軽に取り組める食品ロス削減方法を周知するとともに、事業系食品ロスについても、食品関連事業者とフードバンクをつなぎ、削減を促進します。

- 事業系食品ロス削減コーディネート事業
- 食品ロス削減月間キャンペーン事業
- 未来につなげる！晴れの国おかやま・のこさずたべよう事業 **[拡]**
大学生が、食品がつくられるまでの労力等をフィールドワークで研究し、その成果を教材にまとめ、小学生に出前授業を行うことで、若い世代の食品ロス削減意識を醸成
- Web活用等による広報
- フードバンク活動の推進

おかやまの美しい海、海ごみクリーンアップ事業

[3,187万円]

県内全域での海ごみ対策を推進するため、市町村や経済団体と連携し、海ごみの現状や発生抑制の重要性を周知するとともに、海ごみの回収・処理、発生抑制に取り組む市町村を支援します。

- 海と川と山、環境と文化をつなぐ美化意識啓発事業
 - ・ 三大河川流域啓発リレー
 - ・ 三大河川流域啓発リレーステップアップ事業
 - ・ 全県民の海ごみフォーラムの開催 **[拡]**
 - ・ 漂着ごみ組成調査事業
 - ・ 海ごみ啓発資材の作成、広報
- 海ごみクリーンアップ事業
回収・処理、発生抑制に取り組む市町村を支援

スリーアール

プラスチック3R推進事業

[1,401万円]

廃プラスチックが環境へ及ぼす影響やプラスチックの3Rに向けた取組例等を周知するとともに、県民や事業者の廃プラスチック削減に向けた積極的な取組を促進します。

- ワンウェイプラスチック削減キャンペーン【新】
使い捨てプラスチックを削減するため、マイバッグの利用促進やプラスチック製ストローから代替素材のストローへの切り替えなどを啓発
- プラスチック3Rに関する広報
- おかやまプラスチック3R宣言事業所
- プラスチック3R推進セミナー



下水道の広域化・共同化の推進

[1,011万円]

下水道事業の持続可能な運営に向けて、複数の市町村による汚水処理施設の統廃合や、維持管理業務の共同化などの検討を進めます。

おかやま空き家対策推進事業

[3,056万円]

空き家対策を推進するため、空き家の適正管理、利活用及び除却に関する市町村の取組を支援します。

- 地域の空き家利活用支援コーディネーター派遣事業【新】
 - ・コーディネーターを派遣し、体制づくりの構築等を支援
- 空き家等除却支援事業
 - ・所有者等が行う除却工事の補助事業に係る経費を支援
 - ・行政代執行及び略式代執行に係る経費を支援
- 市町村技術的サポート事業
 - ・建築士等の専門家を派遣し、市町村の取組を支援
- 空き家対策普及促進事業
 - ・県空家等対策推進協議会を通じた情報共有、空家等対策計画策定の働きかけにより、市町村の取組を促進

官民一体となって考える屋外広告物対策モデル事業

[486万円]

屋外広告物に対する意識を高め、良好な景観形成を図るためのモデル事業を実施します。



Ⅲ 安心して豊かさが実感できる地域の創造 ⑧生きがい・元気づくり支援プログラム

文化、スポーツ活動の振興や、県民が生きがいを持って活動する機会の拡大などを通じ、すべての県民が能力を発揮できる、豊かで潤いのある暮らしや活力のある地域の創造を目指します。

文化を核とした地域活性化促進事業

[2,863万円]

コロナ禍にあっても、広く県民が文化に親しみ実践することができる環境づくりを進め、地域の一体感や活力醸成につなげ、豊かで潤いのある暮らしや活力ある地域を創造します。

- おかやま文化芸術コネクト事業【新】
芸術家の活動活性化の支援につながるプラットフォームの形成
- アートプロジェクトおかやま推進事業【拡】
 - ・ おかやまA I R地域協働事業
 - ・ 次世代おかやまアーティスト活動促進事業
 - ・ 文化芸術オーガナイザー育成・支援事業
 - ・ 身近にオーケストラ！鑑賞事業



日本スポーツマスターズ2021岡山大会 開催事業

[4,795万円]

拡 充

本県において開催される「日本スポーツマスターズ2021」の成功に向けて、日本スポーツ協会や開催市町等と連携を取りながら実行委員会、企画運営委員会を運営します。

- 日本スポーツマスターズ大会
生涯現役アスリートが日本一をかけて競う
総合スポーツ大会



東京オリンピック・パラリンピックを契機とした スポーツ生き生きプロジェクト

[8,918万円]

東京オリンピック・パラリンピックの事前キャンプや聖火リレー等の実施により開催気運を盛り上げるとともに、県民がスポーツをより身近で楽しめる地域づくりを進めます。

- ナショナルチームキャンプ支援事業
ナショナルチームの事前キャンプに対し、市町村や県内競技団体と連携して、受け入れ・サポートを行います。
- 聖火リレー開催等気運醸成・レガシー創出事業
 - ・ 聖火リレー実施事業
5月19日、20日に県内12の市町において聖火リレーを実施します。
 - ・ セレブレーション実施事業
岡山市、津山市において大会組織委員会とともに聖火の到着を祝うセレブレーションを実施します。
 - ・ 聖火リレーに係る様々な情報を周知するための広報
 - ・ パラリンピック聖火フェスティバル
全市町村で聖火を採火し、県において集火・出立式を実施します。
- オリンピアン・パラリンピアン育成事業
- 東京2020オリンピック・パラリンピック気運醸成イベント開催事業
東京2020オリパラ大会の開催気運の醸成を図るため、県民参加型のイベントを開催します。



Ⅲ 安心して豊かさが実感できる地域の創造 ⑨情報発信力強化プログラム

ターゲットを明確に定め、発信する内容等に応じた手法による、工夫を凝らした情報発信を行っていくとともに、海外への情報発信にも取り組みます。また、県民が本県の多彩な魅力に愛着と誇りを持ち、その魅力を自らが発信・拡散できる取組を促進します。

「晴れの国おかやま」情報発信力強化事業

[6,669万円]

感染症により大きな影響を受けている県内経済の後押しとなるよう、本県のポジティブなイメージを全国に印象付け、本県の魅力がしっかり受け手に届く情報発信を展開します。

- 晴れの国イメージアップ推進事業
ターゲットに合わせた国内及び海外向け動画の制作や、SNSでの発信を中心に、デジタルマーケティングの手法を取り入れ、本県の魅力を全国へ発信
- 首都圏情報発信力強化事業
幅広い層にPRできるテレビやWebに重点を置き、PR専門会社を活用した首都圏メディアに対する取材誘致を進めます。

※デジタルマーケティングとは
動画やWebサイト等のデジタルコンテンツを、地域、年齢、興味関心などの属性に応じた対象に効率的・効果的に発信するための活動



晴れの国イメージアップ推進事業
「ぽっり、岡山」



首都圏情報発信力強化事業
リモートによる取材誘致

伝わる広報へ！県政広報発信強化事業

[2,570万円]

新規

多様な媒体での、感染症対策や災害対応など時宜に応じた情報発信により、県内広報の充実を図ります。県政情報や県の魅力について、テレビ番組での情報発信を行うとともに、デジタル媒体による県民への訴求力も高めるため、放送内容をWebにも掲載、デジタルマーケティングの手法の活用も進めます。

- 媒体による広報の充実
県広報紙（特別号）、テレビ企画番組やラジオの対談番組、新聞紙面などを活用した県政広報の充実のほか、情報発信に係るスキル向上研修の実施など
- テレビとWebの連動
テレビ番組に合わせてWebにも動画を掲載し、デジタル広告等を活用しながら、県の「重点施策」や「魅力・良さ」などを発信
- Web動画の発信
スマートフォン視聴を意識した、親しみやすく、話題性のある県政広報動画を作成し、YouTube等で発信



首都圏アンテナショップ事業

[1億1,774万円]

首都圏における岡山県の認知度向上や県産品の販路拡大などに向け、情報発信拠点である首都圏アンテナショップを運営するとともに、関係団体・事業者等と連携してPRイベントなどを開催します。

デジタル化関連予算

社会全体のデジタル化が進展する中、県行政においても、各分野でのデジタル化の取組を加速させ、事業をより効率的・効果的なものとする中で、教育や産業など、各戦略プログラムの目的達成に取り組みます。以下に主な事業を紹介します。

学ぶ力育成プログラム

ICT環境整備への助成[新] (再掲：P21)
[8,301万円]

私立学校が行うICT環境整備の取組に対し、助成します。

GIGAスクール構想の推進[拡] (再掲：P22)
[1億8,660万円] (R2補正+R3当初)

児童生徒1人1台端末を効果的に活用するため、支援体制の強化や活用方法の研究を実施します。

企業の「稼ぐ力」強化プログラム

経営革新計画によるデジタル化推進事業[新] (再掲：P27)
[4,996万円]

経営革新計画策定企業が計画に基づき行うデジタル技術の導入を支援し、県内企業の生産性向上を推進します。

5G活用チャレンジ！IoT研究開発等支援事業[新]
[1,015万円] (再掲：P27)

5G利用環境の整備や5Gを活用したIoT等の研究開発支援などを行います。

オンラインによる下請け取引支援 (再掲：P28)
[2,103万円]

県外企業の情報に精通した広域専門員により、発注案件を収集し、オンライン商談会を実施します。

儲かる農林水産業加速化プログラム

ポストコロナマーケティング事業[新] (再掲：P31)
[1,111万円]

ECサイト・SNS等を活用したデジタルマーケティングの導入により、国内外での販路拡大・販売促進に取り組みます。

働く人応援プログラム

オンライン就職面接会運営事業[新] (再掲：P32)
[941万円]

持続可能な中山間地域等形成プログラム

「暮らしJUICY!岡山県」晴れの国ぐらし推進事業[新]
[1,800万円] (再掲：P44)

デジタルマーケティング事業によって得られた知見に基づき、デジタルコンテンツや情報発信を強化し、移住・定住を推進します。

行政のデジタル化

県庁デジタル推進事業

[2,898万円]

ITを活用し、業務の効率化・迅速化を進めるとともに、先進・優良事例の調査検討を行い、県庁のデジタル化を推進します。



イベントカレンダー

県の主な行事予定
を紹介します！

岡山後楽園夜間特別開園「幻想庭園」

時 期	「春の幻想庭園」 4月30日～5月9日 「夏の幻想庭園」 8月1日～8月31日 「秋の幻想庭園」 11月19日～11月28日
場 所	岡山後楽園
概 要	園内を照明でライトアップするとともに、様々な催し物を行うことにより、幻想的な夜の魅力を楽しんでいただけます。 

東京2020オリンピック聖火リレー開催～岡山県内～

時 期	5月19日～5月20日
場 所	県内12の市町
概 要	5/19：井原市⇒高梁市⇒吉備中央町⇒総社市⇒倉敷市⇒岡山市 5/20：玉野市⇒真庭市⇒赤磐市⇒美作市⇒奈義町⇒津山市

岡山デスティネーションキャンペーン「プレDC」

時 期	7月1日～9月30日
場 所	県内各地
概 要	「こころ晴ればれ おかやまの旅」をキャッチフレーズに、県内各地で魅力的なイベントを開催します。 

岡山県立美術館特別展「珠玉の東京富士美術館コレクション」

時 期	7月9日～8月29日
場 所	岡山県立美術館
概 要	イタリア・ルネサンスから20世紀までの西洋絵画の充実したコレクションを誇る東京富士美術館の所蔵品の中から、モネ、ルノワール、セザンヌといった美術史を彩る巨匠たちの作品を紹介します。

日本スポーツマスターズ2021岡山大会

時 期	8月～9月
場 所	県内11市町29会場
概 要	■実施競技（計13競技） 水泳、サッカー、テニス、バレーボール、バスケットボール、自転車競技、ソフトテニス、軟式野球、ソフトボール、バドミントン、空手道、ボウリング、ゴルフ

おかやまマラソン2021

時 期	11月14日
場 所	岡山市内（県総合グラウンドを発着とするコース）
概 要	都市型マラソン大会を開催します。併せて、大会前日・当日の両日には、主会場で「おかやまマラソンEXPO」を開催します。 

お問い合わせ先



岡山県総務部財政課

住所

〒700-8570 岡山県岡山市北区内山下二丁目4番6号

TEL

086-226-7231

FAX

086-221-6798

E-mail

zaisei@pref.okayama.lg.jp



岡山県総務部財政課ホームページ

URL

<http://www.pref.okayama.jp/soshiki/8/>

